

2024.05.14 10:40

奈良地本第19号
令和5年1月13日

中部方面総監 殿

地方協力本部月間勤務報告(12月8日～1月7日)
(中方募定第403号)

自衛隊奈良地方協力本部長
(公印省略)

事 記

1 月間勤務の総括

(1) 全般

ア 2士採用試験(一般曹候補生及び自衛官候補生)の志願者数が昨年度に比して低調である。アフターコロナによる対象者の民間企業への流出、就職から進学にシフトする工業高校の存在のほか、コロナが原因でここ数年間積極的に活動できなかった基地見学、職場体験学習による幅広い世代への広報の不足が、低調の原因として挙げられる。進学を意識する以前の事前広報による自衛隊の周知・理解が重要であり、募集対象者の確保と並行して、インターンシップや中学生に対する職場体験学習等の推進をより一層図ることが重要であると認識している。

イ 令和4年12月22日(木)に大津駐屯地で実施された一般曹候補生・自衛官候補生修了式に小職、担当所長及び担当広報官が参加した。約3か月の教育を無事終え逞くなった隊員に対してより一層精進するよう激励するとともに、今後部隊配属になった際の不安を払拭することが出来たものと思料する。今後、修了式へ積極的に参加し、教育修了者が将来後輩獲得のための隊員自主募集情報を提供する雰囲気醸成する。

(2) ワクチン接種

12月12日(月)、13日(火)及び19日(月)の3回に分けて、空自奈良基地の支援の下、新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施し、18名の接種が完了した。また、医療機関や自治体等において隊員による自主的な接種により、接種率75パーセントを達成した(44人中33人接種済(辞退者6名を除く。))。引き続き、接種を推奨していく。

(3) 12月13日(火)、奈良県防衛協会

を依頼された。今後、[redacted]が来庁され、[redacted]より[redacted]という内容であり、小職からは「コロナ禍も落ち着き、人数制限等解除されつつあるので、募集対象者を優先させつつ、空き枠を防衛協会等で調整していただきたい」旨を回答。また、現在、防衛協会との情報共有手段が郵送及び電話(ファックス)に限られていることから、PDF等データを閲覧できる防衛協会主要会員のメールアドレスを提供してもらえないか依頼した。今後、防衛3文書改訂に伴い、防衛省側として発信したい情報や基地見学等情報も含め、業務軽減のためメールで提供し、更なる連携強化を図っていくよう努めていく。

(3) 経費の節減

今年度は、運搬費や募集等旅費の特に募集業務に直結する予算が不足している中、小職以下、率先して一般道の利用や、有料道路を使用する場合、乗り入れ区間を短縮するなどの工夫により経費削減に努めている。3月には入隊・入校予定者の引率等の業務が控えている中で、より一層、経費の節減に努め、円滑な募集業務が遂行できるように努めていく。

事 記

2. 各種業務

(1) 総務業務

ア 合同庁舎消防訓練

12月8日(木)、本部が所在する奈良第2地方合同庁舎において法務局が主管で実施された自衛消防訓練に募集課長以下7名を参加させた。本訓練は、転入者を主体として参加させ、避難経路の確認や消火訓練により有事の際の行動を理解させるとともに、入庁する法務局及び労働基準監督署の職員と協力して実施することで連携強化を図ることができた。

イ 環境清掃

12月14日(水)、小職以下本部員一同は地域貢献の一環として本部周辺の清掃を実施した。また、各募集案内所等4か所は所長計画により、12月16日(金)・19日(月)にそれぞれ事務所周辺の清掃を実施した。また、添付写真あり

ウ 休暇前教育

12月20日(火)、本部において休暇前教育を実施した。また、同日、各業務担当者による文書管理、個人情報保護、車両管理、調達等の教育を実施し、知識の向上を図った。

エ 自治体の長への表敬

小職、自治体の長を表敬し、平素からの連携に謝辞を伝えるとともに、防災会議委員への連携強化、今後の自衛官募集への更なる連携強化及び募集対象者情報を紙媒体で提供いただけよう説明した。

12月9日(金) : 大淀町長表敬

12月20日(火) : 平群町長表敬

12月22日(木) : 斑鳩町長表敬

オ 部外行事への参加

小職と総務課長は、令和5年1月6日(金)、ホテル日航奈良で開催された奈良県内経済4団体(奈良商工会議所、奈良経済産業協会、奈良経済同友会、県経済倶楽部)新年名刺交換会に参加し、関係各所と交流を図った。

カ 国民保護協議会委員及び防災会議委員

(7) 国民保護協議会委員

(1) 防災会議委員

※ [redacted] (※)の任命を達成すべく同制度へのご理解を
[redacted] いただくよう、各自治体首長等との連携強化を継続していく。

事 記

(2) 募集関連業務

ア 募集

(7) 自衛官採用試験

a 第3回一般曹候補生1次試験

12月11日(日)に航空自衛隊奈良基地において、受験者7名に対して紙媒体による試験を実施するとともに、13日(火)に奈良第2地方合同庁舎において、受験者1名に対してWeb試験を実施した。いずれの試験も整斉円滑と実施し、良質者の確保に寄与できたものと思料する。

b 自衛官候補生(12月)試験

12月12日(月)から16日(金)までの間、Webによる学科試験・作文・適性検査を実施するとともに、17日(土)に航空自衛隊奈良基地及び奈良第2地方合同庁舎において、受験者5名に対して身体検査及び口述試験を実施した。10月以降逐次紙媒体による試験からWeb試験に移行しているが、先月報告したAI機能による不正検知の改善以外、現在、円滑に採用試験を実施することができた。

(4) 第3回広報官教育

12月19日(月)、オンライン形式で第3回広報官教育に全広報官(入校中の1名を除く。)が参加した。テーマは「入隊予定者に対するフオロワー」であり、例年に比して厳しい募集状況であることから、合格者を如何にして応諾してもらおうか、また、承諾後如何にして辞退を防止し入隊に繋げるかが極めて重要との認識で教育に参加させた。

本教育開始に先立ち、複数の広報官から事前質問事項を考察させ、本教育で講師から質問事項に対する回答を得ることができた。また、他地本参加者からの質問事項に対する回答も共有することができ、非常に有意義なものであったと思料する。

なお、本教育に参加できなかった広報官については、年末年始休暇開始までに補備教育を実施し、100パーセントの広報官に対し教育内容を周知させた。

イ 広報

(7) 高校生インターシップ

12月12日から15日までの間、今津駐屯地、海自阪神基地、空自奈良基地及び空自岐阜基地において、奈良県内の高校4校合同のインターシップを実施し、計17名の高校生に対して陸海空自衛隊の各種職業を体験させることができ所要の成果を得た。

(4) 関西補給処見学

12月13日、宇治駐屯地において行われた関西補給処の見学及び体験喫食に、募集対象者3名及び高校進路指導教諭1名を率いて参加し、自衛隊の後方職種への理解を深めてもらうことができた。

・・・・添付写真E

・・・・添付写真A～D

月間地本務報告における「募集・採用状況」 1/2

募集種目	計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応募	入隊	摘要
自衛官候補生	男子	陸上	1	6	6		4	0	
		海上	1						
		航空	1	3	3		3	1	1
		陸上	1						
		海上	1	2	2		1	1	1
		航空	1	1	1		1	1	1
	女子	陸上	24	60	53(+1)		41	20(+2)	
		海上	1	13	13(+2)		10(+1)	8(+2)	
		航空	6	24	17(+2)		14(+2)	9(+2)	
		陸上	0	2	1				
		海上	1	1	1		1	0	
		航空	1	1	1		1	1	1
一般曹候補生	男子	航空	0	2	2		2	2	2
		陸上	2	9	7		7	2	
		海上	1	7	4		4	1	
		航空	1	1	1		1		
		陸上	1	5	5	5	3	3	3
		海上	1	0	0				
	女子	航空	1	2	1		※4	2	2
		陸上	18	50(+3)	37	38(+1)	12	7	
		海上	8	15(+3)	10	9(+1)	3	3	2
		航空	4	24(+4)	16	10	5	2	2
		陸上	1	1	0				
		海上	(1)	1	1	0			
一般曹候補生	男子	陸上	1	9(+1)	6	3	3	3	
		海上	1	5	3	3	2	2	
	女子	陸上	(4)	3	2	1			
		航空							

※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項（括弧内は増加数）

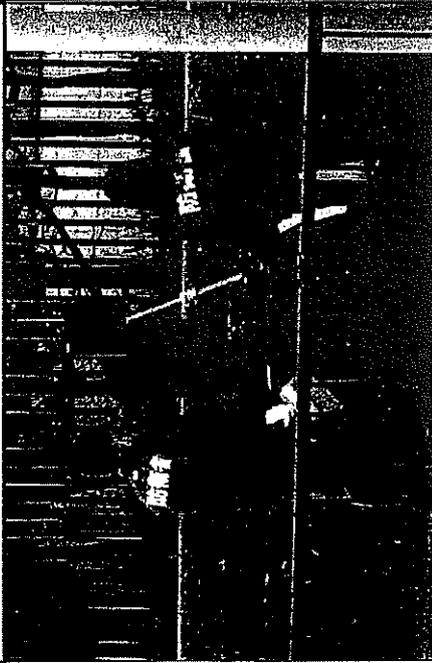
月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	応募	入隊	摘要
					受験	合格					
予備 自衛官補	※24	34	24	/	/	/	/	20	12	/	/
幹部 候補生	※7	4	4	/	/	/	/	3	3	/	/
技術幹部	/	38 (部内6)	26 (部内6)	18 (部内6)	16 (部内5)	1	/	8 (部内2)	8 (部内2)	/	部内は外数
技術曹	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
航空学生	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛 大学校	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
航空学生	/	4	4	4	4	3	/	3	/	/	/
推薦 総合選抜	/	8	6	4	4	0	/	/	/	/	/
防衛医科 大学校	/	8	8	/	/	/	/	4	/	/	/
防衛医科 大学校	/	1	1	1	1	/	/	1	/	/	/
高等工科 学校生徒	/	30	51	27	16	/	/	/	/	/	/
貸費学生	/	71	70	9	9	/	/	/	/	/	/
医科・歯科幹部	/	11	10	5	2	/	/	/	/	/	/
医科・歯科幹部	/	2(+2)	/	/	/	/	/	/	/	/	/
医科・歯科幹部	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数 ※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項 (括弧内は増加数)

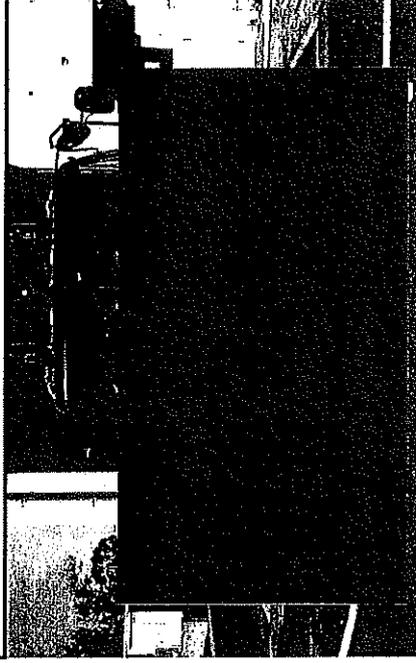
添付写真あ

環境清掃 (本部)



添付写真A

高校生インターンシップ
(奈良基地)



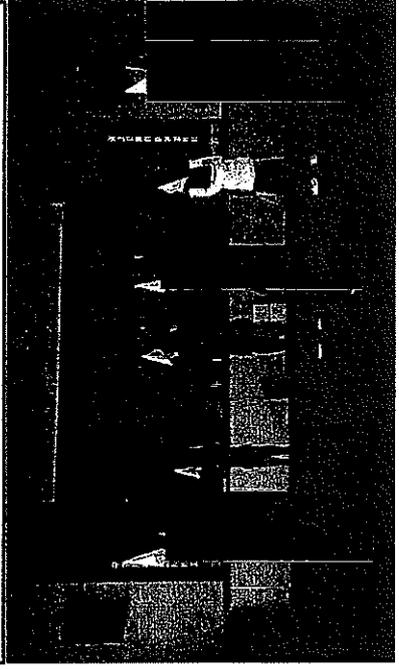
添付写真B

高校生インターンシップ
(今津駐屯地)



添付写真C

高校生インターンシップ
(阪神基地)



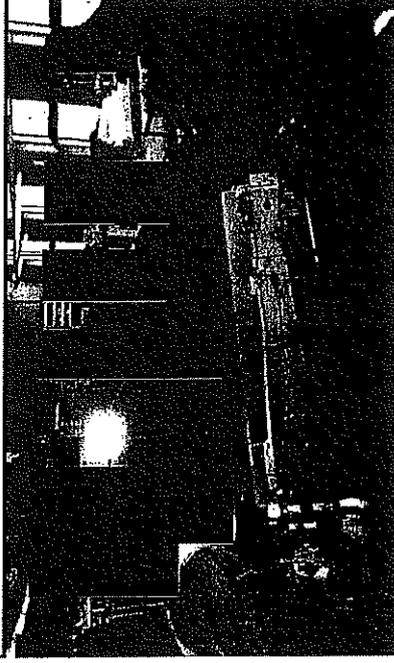
添付写真D

高校生インターンシップ
(岐阜基地)



添付写真E

関西補給処見学



記 事

(3) 就職援護関連業務

- ア 12月8日(木)から20日(火)までの間、年末挨拶の機会を捉えて県内企業等71社及び11個自治体を訪問し、協力関係の強化を図った。
- イ 12月12日(月)から14日(水)までの間、県内企業1社において若年定年退職予定者のインターンシップを実施し、2名の隊員を参加させ、再就職先となる職域の拡大及び早期離職防止を図った。・・・添付写真①
- ウ 12月12日(月)、県内企業1社において職場見学を実施し、2名の定年制退職予定隊員を参加させ、隊員の志望企業の選定及び意思決定に寄与した。
- エ 12月21日(水)、大和高田市役所との綿密な調整により、定年制退職予定隊員1名の面接を支援し、防災職の採用を獲得した。
- オ 就職援護者数(1月7日現在)

区 分	月間内定者数			年度の累計				
	陸	海	空	計	陸	海	空	計
定年制退職者	1			1	4/5	1/1	0/0	5/6
任期制退職者				0	10/10	1/1	0/0	11/11

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

添付写真①

12/12～14 若年定年退職予定者のインターンシップ
(奈良県赤十字血液センター)



記 事

(4) 予備自衛官等関連業務

ア 全 般

(7) 12月8日(木)から12日(月)までの間、第7施設群が担任する第2次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、任期満了者に対して継続任用の促進及び来年度以降の一般公募予備自衛官から即応予備自衛官への任用希望者の勧誘を実施した。また、4名の隊員に対して永年勤続者表彰等の伝達を実施した。

(イ) 12月17日(土)から21日(水)までの間、第3施設大隊が担任する第1次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、即応予備自衛官有資格者に対する志願勧誘を実施した。また、2名の隊員に対して永年勤続者表彰等の伝達を実施した。

イ 予備自衛官管理数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度 目標数
採用等	0	0	0	9	1	0	4	1	2				
退職等	0	1	0	1	0	3	4	2	1				204
管理数	207	206	206	214	215	212	212	211	212				

事 記

3 今後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項等

(1) 募集業務

3月に開催を予定している県入隊・入校激励会について、1月下旬に小職以下で調整会議を実施予定。この際、新型コロナウイルス感染症が再拡大の中において、実施規模及び内容を検討し、入隊・入校の意欲向上となる会の開催を目指す。

(2) 就職支援

定年制退職予定隊員の再就職に係る職場見学及び採用試験の促進

(3) 予備自衛官等

ア 予備自衛官の確保及び訓練出頭促進

充足数確保のため、引き続き予備自衛官未志願者に対する掘り起こしを実施する。

イ 予備自衛官5日間招集訓練受入支援

1月に実施する予備自衛官5日間招集訓練に際し、受け入れ部隊との調整を綿密に実施するとともに、円滑な受け入れ及び出頭時の身上(心情)把握を実施する。

ウ 即応予備自衛官志願票の獲得

予備自衛官5日間招集訓練を活用し個人面談及び身上(心情)把握により、即応予備自衛官の志願勧誘を実施し、志願票の獲得に繋げる。

地方協力本部 月間業務報告(1月8日～2月7日)
(中方募定第403号)

自衛隊奈良地方協力本部長
(公 印 省 略)

記 事

1 月間業務の総括

(1) 全般

ア 2士採用試験(一般曹候補生及び自衛官候補生)の志願者数が昨年度に比して低調である。アフターコロナによる対象者の民間企業への流出、就職から進学にシフトする工業高校の存在のほか、コロナが原因でここ数年間積極的に活動できなかった基見学、職場体験学習による幅広い世代への広報の不足が、低調の原因として挙げられる。進学を意識する以前からの事前広報による自衛隊の周知・理解が重要であり、募集対象者の確保と並行して、インターネットや中学生に対する職場体験学習等の推進をより一層図ることが重要であると認識している。

イ 令和5年1月29日(日)及び2月4日(土)に入隊予定者の不安払拭及び意思崩れ防止を目的として、一般曹候補生及び自衛官候補生として入隊予定の対象者及びご家族に対して、空自基地見学、陸自駐屯地見学及び説明会を実施した。空自入隊予定者等に対しては空自奈良基地で、陸自入隊予定者等に対しては大津駐屯地で実施したが、同一軍種で入隊する対象者同士の仲間意識も醸成され、目的は達成できたものと思料する。今月、海上自衛隊及び陸上自衛隊入隊予定者に対する見学・説明会を計画しており、対象者及びご家族に対するフォローをしっかりと実施していく所存である。

(2) 地域交流及び協力団体支援

令和5年1月10日(火)、時間休暇を取得し、小職以下有志で春日大社に参拝した。奈良地本の安全、健全な運営及び自衛官募集の更なる飛躍を祈願した。また、令和5年1月13日(金)、奈良県防衛協会主催で賀詞交歓会を実施した。第3師団長、第4施設団長及び航空自衛隊幹部候補生学校長にご参加いただき、地本職員もほぼ全員参加した。小職着任以来、コロナ禍もあり、地本職員全体で飲食を共にする機会がなかったが、よい機会を得られ、地本の団結及び協力団体との連携強化を図れた。

(3) 総監初度視察受け

令和5年1月18日(水)、中部方面総監初度視察を受察した。小職、本部において状況説明・施設巡視及び総監訓示受の後、奈良県知事表敬に同行した。知事表敬に当たっては、奈良県防災統括室との調整により円滑に実施することができた。また、総監より「自分の課・部署のことだけでなく、みんなで作っていく」との訓示を受け、小職以下引き続き業務にまい進する所存である。

(4) 優秀隊員招待行事

令和5年1月27日(金)、宝塚ホテルにおいて中部方面隊優秀隊員招待行事が開催され、小職及び対象者(家族を含む。)が参加した。人員2名差し出し支援(2名)を行ったほか、総監部以下多くの人の支援により盛大な会を開催していただき、隊員家族ともに労い、また、評していただいたことに感謝申し上げる。

事 記

2 各種業務

(1) 総務業務

- ア 中部方面総監初度視察
1月18日(水)、中部方面総監初度視察を受察した。本部の現況を確認いただくとともに総監訓示により隊員の士気向上を図ることができた。
- イ 奈良県国民保護図上訓練
1月27日(金)、奈良県庁において国民保護図上訓練が実施され、奈良県、生駒市等市町村のほか、警察・消防、自衛隊(第4施設団、第7施設群及び航空自衛隊奈良基地)等多くの機関が参加するなか、総務課長及び国民保護・災害対策連絡調整官等4名を参加させた。事務官ばかりの参加であり、部隊行動の流れ等を現場で確認しつつ訓練に参加し有事の際の情報共有・伝達要領について研鑽した。今後、本部及び各所における指揮所開設訓練等を実施し、本訓練の教訓を反映させ勤務員全体の能力向上を図る。
- ウ 保全教育
1月23日(月)、海上自衛隊の情報漏洩事案を受け、保全教育を実施した。本部朝礼時に実施するほか、各種ミーティングの場を活用し、同教育を実施し全部員への徹底を図った。
- エ 自治体の長への表敬
小職、自治体の長を表敬し、平素からの連携に謝辞を伝えとともに、防災会議委員への連携強化、今後の自衛官募集への更なる連携強化及び募集対象者情報を紙媒体で提供いただけよう説明した。
- オ 部外行事への参加
1月13日(金)：宇陀市長表敬
1月13日(金)、奈良ロイヤルホテルで開催された奈良県防衛協会賀詞交歓会に小職以下部員が多数参加し、同協会員との交流を図った。
- カ 人事異動
(ア) 転入
期間中2名が転入した。
令和5年1月13日付 休場2海曹(橿原地域事務所)
- (イ) 転出
期間中1名が転出した。
令和5年2月1日付 原田1海曹(橿原地域事務所)

事 記

(2) 募集関連業務

ア 募集

(7) 自衛官採用試験

a 第3回一般曹候補生2次試験

令和5年1月12日(木)に航空自衛隊奈良基地において、令和5年1月14日(土)に奈良第2合同庁舎において、のべ2名の受験者に対し、一般曹候補生2次試験を実施した。

b 合同就職説明会出待ち広報

令和5年1月12日(木)にJR五條駅付近で実施された合同職業説明会の参加者を対象とした出待ち広報を実施した。その結果、2名の対象者情報を確保し、うち1名は自衛官候補生(1月)試験の受験へ誘導することが出来た。

c 高等工科学校(生徒)1次試験

令和5年1月14日(土)に奈良第2合同庁舎において、受験者3名(うち、1名は京都地本から受験依頼を受けた受験者)に対して高等工科学校(生徒)1次試験を実施した。

d 自衛官候補生(1月)試験

令和5年1月16日(月)から20日(金)までの間、Webによる学科試験・作文・適性検査を実施するとともに、22日(日)に航空自衛隊奈良基地において、受験者7名に対して身体検査及び口述試験を実施した。

昨年10月以降、逐次、紙媒体による試験からWeb試験に移行しているが、先月報告したA1機能による不正検知の改善以外、現在までのところ円滑に採用試験を実施することができていた。しかし、1月22日(日)に受験した1名についてはログインが出来ず、かつ、業者と連絡がつかない状況が生じた。他地本でも同様の事象が生じており、業者に対しては方面総監部及び陸上幕僚監部を通じ改善を要望している。

e 高等工科学校生徒第2次試験

令和5年1月28日(土)、航空自衛隊奈良基地において、受験者2名(他地本からの依頼受験1名を含む。)に対し身体検査及び口述試験を実施した。

(4) 入隊予定者見学・説明会

a 航空自衛隊入隊予定者見学・説明会

令和5年1月29日(日)、航空自衛隊に一般曹候補生及び自衛官候補生として入隊を予定している対象者4名及び家族3名に対し、航空自衛隊奈良基地見学会を実施するとともに体験喫食を行った。また、入隊説明会を行い、対象者及び家族からの質疑応答も活発であったことから、入隊予定者の不安払しょく及び意思崩れ防止に寄与できたものと思料する。

b 陸上自衛隊入隊予定者見学・説明会

令和5年2月4日(土)、陸上自衛隊に一般曹候補生及び自衛官候補生として入隊を予定している対象者12名及び家族12名に対し、陸上自衛隊大津駐屯地見学会を実施するとともに体験喫食を行った。また、入隊説明会を行い、入隊者及び家族からの質疑応答も活発であったことから、入隊予定者の不安払しょく及び意思崩れ防止に寄与できたものと思料する。

記 事

イ 広 報

(ア) 防衛講演会への協力

2月5日(日)、奈良県生駒市のたけまるホールで実施された奈良県が実施する防災講演会において、中部方面音楽隊の演奏支援、広報ブースの出展、招待者の案内等の協力を実施した。来場者は約600名であり、滞りなく講演会全般に協力することができ、奈良県民の防災意識の高揚に寄与することができた。

.....添付写真A～C

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 1/2

募集種目	計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応募	入隊	摘要
自衛官候補生	男子	陸上	1	6	6		4	0	
		海上	1						
		航空	1	3	3		3	1	1
		陸上	1						
		海上	1	2	2				
		航空	1	1	1		1	1	1
	女子	陸上	24	65(+5)	56(+3)		43(+2)	21	
		海上	1	14(+1)	14(+1)		11(+1)	9	
		航空	6	26(+2)	19(+2)		14(+2)	7	
		陸上	0	2	1				
		海上	1	1	1		1	0	
		航空	1	1	1		1	1	1
一般曹候補生	男子	航空	0	2	2		2	2	2
		陸上	2	9	7		7	2	
		海上	1	9(+2)	5(+1)		5(+1)	2	
		航空	1	1	1		1		
		陸上	1	5	5	5	3	3	3
		海上	1	0	0				
	女子	航空	1	2	1	1	4	2	2
		陸上	18	50	37	38	33	18	
		海上	8	15	10	9	6	2	
		航空	4	24	16	10	6	2	
		陸上	1	1	0				
		海上	(1)	1	1	0			
自衛官候補生	2次期	陸上	1	9	6	6	6	5	
		海上	1	5	3	3	3	1	
		航空	(4)	2	1	0			
	4次期	陸上							
		海上							
		航空							

※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項（括弧内は増加数）

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	志諾	入隊	摘要
					受験	合格					
予備 自衛官補	※24	34	24					20	12		
	※7	4	4					3	3		
幹部 候補生		38 (部内6)	26 (部内6)	18 (部内6)	16 (部内5)			8 (部内2)	8 (部内2)		部内は外数
		1	1	1	1			0			
技術幹部		0									
		0									
技術曹		0									
		0									
航空学生		4	4	4	4	3	3	2			
		8	6	4	4	0		0			
防衛 大学校		8	8					4	4		
		1	1	1	1			1	1		
防衛医科 大学校		30	51	27	16	12		12			
		71	70	9	9	3		3			
高等工科 学校生徒		11	10	5	2	1		1			
		1	1					0			
貸費学生		2	2	1	1						
		0									
医科・歯科幹部		0									
		0									

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数 ※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項 (括弧内は増加数)

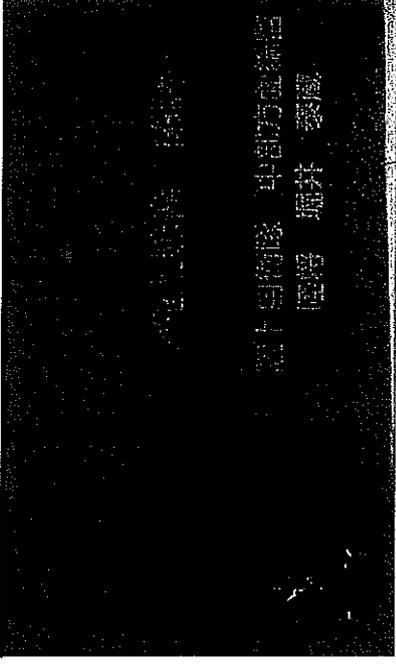
添付写真あ

中部方面総監初度視察



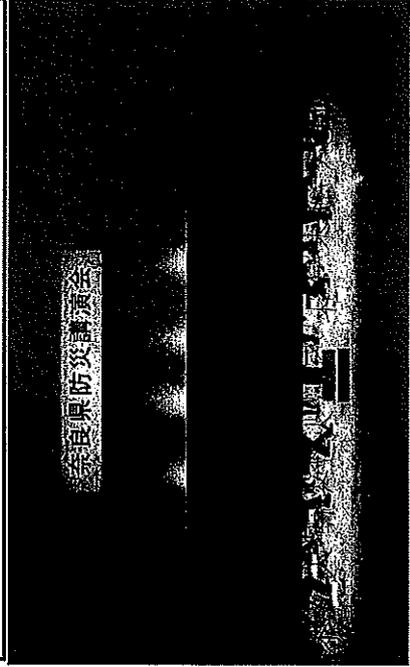
添付写真A

防災講演会
(たけまるホール)



添付写真B

防災講演会
(たけまるホール)



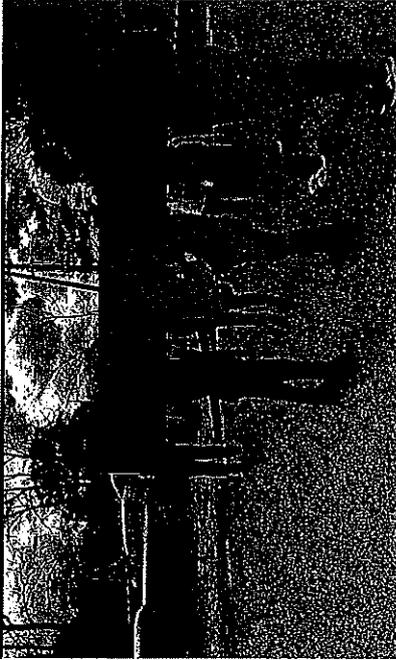
添付写真C

防災講演会
(たけまるホール)



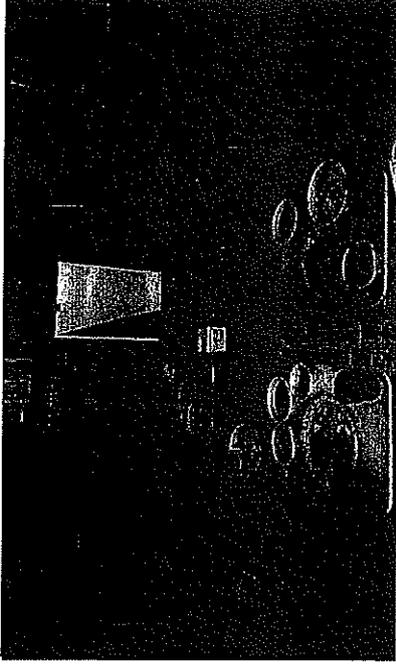
添付写真

航空自衛隊入隊予定者見学及び説明会
(奈良基地)



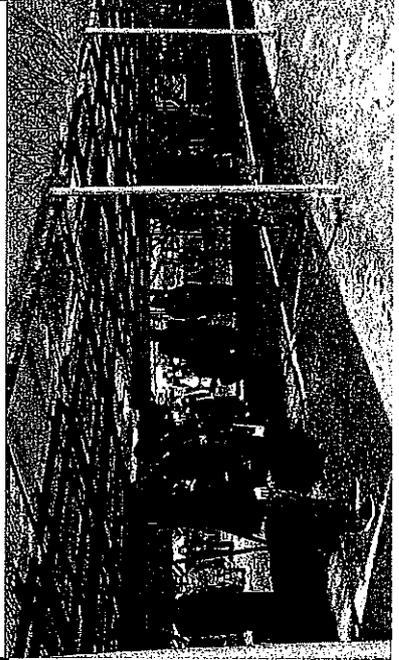
添付写真

航空自衛隊入隊予定者見学及び説明会
(奈良基地)



添付写真

陸上自衛隊入隊予定者見学及び説明会
(大津駐屯地)



添付写真

陸上自衛隊入隊予定者見学及び説明会
(大津駐屯地)



事 記

(3) 就職援護関連業務

- ア 1月10日(火)及び17日(火)、奈良県庁を訪問して定年制退職隊員1名の面接を調整した。
- イ 1月16日(月)、27日(金)、30日(月)及び31日(火)、県内企業計4社を訪問し求人票の開拓及び合同企業説明会の出席調整を実施し協力関係の強化を図った。
- ウ 1月11日(水)及び24日(火)、県内企業計2社において職場見学等を実施し、計2名の定年制退職予定隊員を参加させ、隊員の志望企業の選定及び意思決定に寄与した。
- エ 就職援護者数(2月7日現在)

区分	月間内定者数			年度の累計				
	陸	海	空	計	陸	海	空	計
定年制退職者				0	4/5	1/1	0/0	5/6
任期制退職者				0	10/10	1/1	0/0	11/11

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

(4) 予備自衛官等関連業務

ア 全般

- (7) 12月17日(土)から21日(水)までの間、第3施設大隊が担任する第1次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、任期満了者に対して継続任用の促進及び来年度以降の一般公募予備自衛官から即応予備自衛官への任用に係る勧誘を実施した。また、2名の隊員に対して永年勤続者表彰等の伝達を実施した。
- (4) 1月12日(木)から16日(月)までの間、第3施設大隊が担任する第2次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、即応予備自衛官有資格者に対する志願勧誘を実施した。また、2名の隊員に対して永年勤続者表彰等の伝達を実施した。
- (7) 1月13日(金)から17日(火)までの間、第37普通科連隊が担任する第1次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、即応予備自衛官有資格者に対する志願勧誘を実施した。また、2名の隊員に対して副本部長による精神教育を実施した。
- (エ) 1月26日(木)から30日(月)までの間、第7施設群が担任する第2次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、即応予備自衛官有資格者に対する志願勧誘を実施した。また、1名の隊員に対して永年勤続者表彰等の伝達を実施した。

記 事

イ 予備自衛官管理数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度 目標数
採用等	0	0	0	9	1	0	4	1	2	1			
退職等	0	1	0	1	0	3	4	2	1	3			204
管理数	207	206	206	214	215	212	212	211	212	210			

3. じ後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項等

- (1) 就職援護
 - 定年制退職予定隊員の再就職に係る職場見学及び採用試験の促進
 - 予備自衛官等
 - ア 予備自衛官の確保及び訓練出頭促進
充足数確保のため、近隣部隊の人事担当者に対し、予備自衛官未志願者に対する掘り起こしを実施する。
 - イ 予備自衛官5日間招集訓練受入支援
3月に実施する予備自衛官5日間招集訓練に際し、受け入れ部隊との調整を綿密に実施するとともに、円滑な受け入れ及び出頭時の身上(心情)把握を実施する。
 - ウ 即応予備自衛官採用予定者の面談支援
即応予備自衛官採用予定者に対する面談を支援し、即応予備自衛官の志願獲得を図る。

地方協力本部月間部務報告(2月8日～3月7日)
(中方募定第403号)

自衛隊奈良地方協力本部長
(公印省略)

事 記

1 月間部務の総括

(1) 全般

ア 令和5年3月5日(日)に実施した自衛官候補生試験をもって令和4年度の2士採用試験が終了したが、2士の志願者数は、昨年度に比して一般曹候補生が29パーセント減、自衛官候補生17パーセント減と低調であった。志願者減をカバーするため、合格し応諾した以降の目減りを局限するため、入隊・入校予定者に対する積極的なフォローを本部及び各事務所広報官が実施した結果、入隊見込み者数は2士合計で22パーセント減となり、一般曹候補生は採用計画数(参考値)を下回るものの、自衛官候補生は採用計画数を達成できている見込みである。募集対象者の減少のほか、民間企業の採用強化といった募集環境は今後も継続する見込みであることから、令和5年度は早期に募集対象者を確保できるよう、各学校との連携や市街地広報等のほか、職場体験学習やインターンシップ等、幅広い世代への広報を強化していく所存である。

イ 令和5年2月11日(土)及び19日(日)に入隊予定者の不安払しょくと思慮防止を目的として、一般曹候補生及び自衛官候補生として入隊予定の対象者及び家族に対して、海上自衛隊(以下「海自」という。)及び陸上自衛隊(以下「陸自」という。)の駐屯地等見学及び説明会を舞鶴基地及び大津駐屯地でそれぞれ実施した。同一群種で入隊する対象者同士の仲間意識が醸成され、目的は達成できたものと思料する。

(2) 入隊激励会

小職、令和5年2月13日(月)から3月7日にかけて各市町村長が主催した入隊激励会に参加した。新しく自衛官や学生となる若者に対し、各市町村長から直接激励の言葉を贈っていただき、また、入隊予定者からは志望動機や目標について熱く語られるなど、交流を図ることで入隊意欲を向上させることができた。

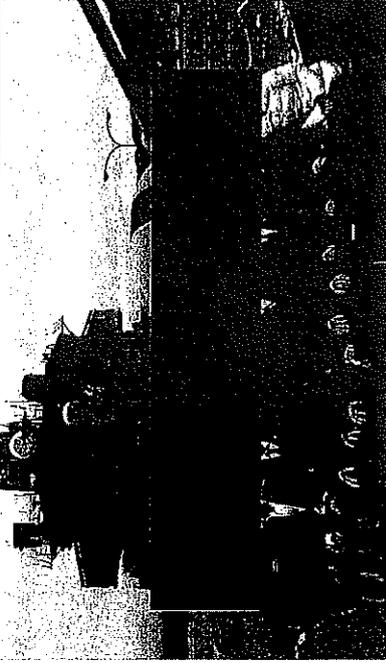
(3) 協力団体支援

令和5年2月9日(木)・10日(金)にかけて、奈良県防衛協会呉基地研修に小職及び総務課長以下3名が同行し、海自・江田島地区における研修支援を実施した。江田島地区においては、幹部候補生学校副校長に案内いただいたほか、呉地区では寄港していた練習艦隊の出港に立ち会うことができた。また、海自呉地方総監の計らいにより奈良県防衛協会参加者11名全員が総監に表敬することができ、同協会と自衛隊との連携を強固にすることができた。・・・添付写真あり

(4) 令和5年2月21日(火)、地本部長を参集した会同を実施した。部務運営に当たり情報及び認識の共有の不足や小職の意図が係や広報官まで周知徹底されたいといった諸問題を改善することを目的としており、全役員に対し、各課が重点を置いている業務の報告等を行った。今後は、月に1回を基準に開催し、次年度の部務運営計画に反映し継続して実施していくことで部務運営の強化を図っていく所存である。・・・添付写真あり

添付写真あ

奈良県防衛協会呉基地研修支援
呉地方総監委敬



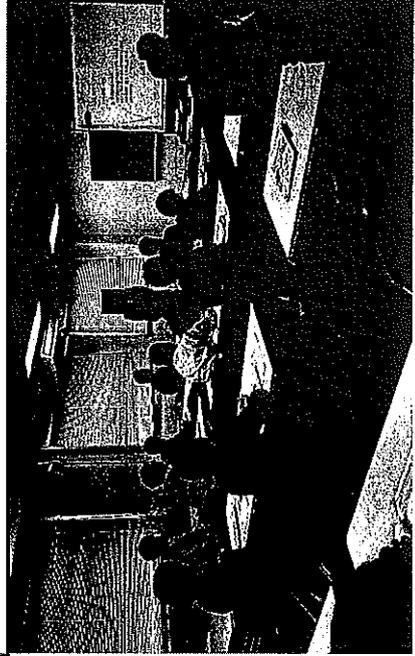
添付写真い

奈良県防衛協会呉基地研修支援
呉地方総監委敬 (呉地方総監部)



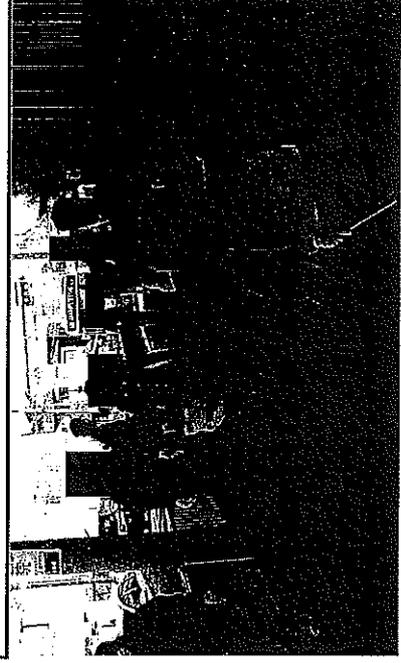
添付写真う

全体会同
(第2地方合同庁舎)



添付写真え

環境清掃
(本部周辺)



事 記

(2) 募集関連業務

ア 募集

(7) 自衛官採用試験

a 自衛官候補生（2月）試験として、令和5年2月13日（月）から17日（金）までの間、Webによる学科試験・作文・適性検査を実施するとともに、18日（土）に航空自衛隊奈良基地において、受験者5名に対して身体検査及び口述試験を実施した。昨年10月以降、逐次、紙媒体による試験からWeb試験に移行しているが、先月報告したAI機能による不正検知の改善以外、現在までのところ円滑に採用試験を実施することができている。しかし、平日受験した者の中で一部ロゲインが出来ない事象が発生し、業者と連絡がつかない状況が生じた。業者に対し、方面総監部及び陸上幕僚監部を通じて改善を要望する。

b 自衛官候補生（3月）試験として、令和5年2月27日（月）から3月3日（金）までの間、Webによる学科試験・作文・適性検査を実施するとともに、航空自衛隊奈良基地において、受験者4名に対して身体検査及び口述試験を実施した。

(イ) 入隊予定者見学・説明会

a 海自入隊予定者見学・説明会

令和5年2月11日（土）、海自に一般曹候補生及び自衛官候補生として入隊を予定している対象者8名及び家族2名に対して、海自舞鶴基地見学会を実施した。また、入隊説明会を行い、質疑応答も活発であったことから、入隊に当たった際の不安感を払拭し、意思崩れ防止に寄与できたと考えられる。

b 第2回陸自入隊予定者見学・説明会

令和5年2月19日（日）、陸自に一般曹候補生及び自衛官候補生として入隊を予定している対象者17名、家族11名並びに対象者の担任及び進路指導教諭に対して、陸自大津駐屯地見学会を実施するとともに、体験喫食を行った。また、入隊説明会を行い、質疑応答も活発であったことから、入隊に当たった際の不安感を払しょくし、意思崩れ防止に寄与できたと考えられる。

(ウ) 公務員合同職業説明会

令和5年2月11日（土）、奈良県文化会館において奈良県警本部と合同で公務員合同職業説明会を実施した。自衛隊奈良地方協力本部及び奈良県警本部ホームページからの事前告知により、15名の参加を得ることが出来た。参加者の大半は奈良県警希望ではあったが、自衛隊の魅力発信することにより、一部の参加者に対し自衛隊への併願を促すことが出来たと考えられる。

月間地本部務報告における「募集・採用状況」1/2

募集種目	計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応募	入隊	摘要
自衛官候補生	2次期	陸上	1	6			4	0	
		海上	1						
		航空	1	3			3	1	1
	3次期	陸上	1	2					
		海上	1	1			1	1	1
		航空	24	72(+7)	63(+7)		46(+3)	19(-2)	
	4次期	陸上	1	14			11	8(-1)	
		海上	6	28(+2)	21(+2)		14	6(-1)	
		航空	0	2	1				
	2次期	陸上	1	1			1	0	
		海上	1	1			1	1	1
		航空	1	1			2	2	2
3次期	陸上	2	9			7	3(-1)		
	海上	1	9			5	2		
	航空	1	2(+1)			1			
2次期	陸上	1	5			5	3	3	
	海上	1	0						
	航空	1	2			1	2	2	
4次期	陸上	18	50	37		38	15(-3)		
	海上	8	15	10		9	6	1(-1)	
	航空	4	24	16		10	6	2	
2次期	陸上	1	1						
	海上	(1)	1	1		0			
	航空	1	9	6		6	4		
4次期	陸上	1	5			3	3	1	
	海上	(4)	3	2		1	1	1	
	航空								

※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項（括弧内は増加数）

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	応諾	入隊	摘要
					受験	合格					
予備自衛官補	※24	34	24					20	12		
一般											
技能	※7	4	4					3	3		
一般											
幹部候補生		38 (部内6)	26 (部内6)	18 (部内6)	16 (部内5)			8 (部内2)	8 (部内2)		部内は外数
歯科・薬剤科		1	1	1	1			0			
海上		0									
航空		0									
海上		0									
航空		0									
技術書		0									
航空学生		4	4	4	4		3	2			
海上		8	6	4	4			0			
航空		8	8					4	4		
推薦		1	1	1	1			1	1		
防衛 大 学 校		30	51	27	16			12	9		
総合選抜		71	70	9	9			3	3		
一般		11	10	5	2			1	1		
医学科		1	1					0			
看護学科		2	2	1	1						
推薦		0									
一般		0									
貸費学生		0									
医科・歯科幹部		0									

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数 ※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項 (括弧内は増加数)

事 記 事

(3) 就職援護関連業務

- ア 令和5年2月10日(金)、県内企業において職場見学を実施し、1名の若年定年制退職予定隊員を参加させ、隊員の志望企業の選定及び意思決定に寄与した。
- イ 令和5年2月14日(火)及び27日(月)、県内企業2社との綿密な調整により、若年定年制退職予定隊員2名の面接を支援した。前月より面接を実施していた若年定年制退職予定隊員2名と合わせて、本月中に4名の採用内定を獲得した。
- ウ 令和5年2月16日(木)、山梨地本による奈良地本研修に対応し、就職援護施策紹介及び意見交換を実施した。
- エ 令和5年2月27日(月)、関西補給処において定年制退職隊員2名と面談し、再就職準備を促進した。
- オ 令和5年2月28日(火)、京滋地区広域援護情報会に参加し、関係機関との密接な連携を図った。
- カ 令和5年3月3日(金)、近畿地区広域援護情報会に参加し、関係機関との密接な連携を図った。
- キ 就職援護者数(令和5年3月7日現在)

区 分	月間内定者数			年度の累計				
	陸	海	空	計	陸	海	空	計
定年制退職者	4			4	8/8	1/1	0/0	9/9
任期制退職者				0	10/10	1/1	0/0	11/11

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

事 記

(4) 予備自衛官等関連業務

ア 全般

(7) 令和5年3月1日(水)から5日(日)までの間、第3施設大隊が担任する第2次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、任期満了者に対して継続任用の促進及び来年度以降の一般公募予備自衛官から即応予備自衛官への任用希望者の勧誘を実施した。また、2名の隊員に対し永年勤続者表彰等の伝達を実施した。

(イ) 令和5年3月3日(金)から7日(火)までの間、第37普通科連隊が担任する第4次予備自衛官5日間招集訓練を支援し、訓練の円滑な実施に寄与するとともに、予備自衛官の身上(心情)把握に努め、即応予備自衛官有資格者に対する志願勧誘を実施した。また、1名の隊員に対して最終任期満了者表彰の伝達を実施した。

イ 予備自衛官管理数

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度 目標数
採用等	0	0	0	9	1	0	4	1	2	1	0		
退職等	0	1	0	1	0	3	4	2	1	3	2		204
管理数	207	206	206	214	215	212	212	211	212	210	208		

3 今後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項等

(1) 募集業務

県入隊・入校激励会を実施し、入隊意欲の向上を図るとともに、入隊等を支援し不安払しょくに努める。

(2) 就職支援

令和5年度近畿地区合同企業説明会の万全な準備

(3) 予備自衛官等

予備自衛官の確保及び令和5年度訓練出頭促進

充足数確保のため、近隣部隊の人事担当者に対し、予備自衛官未志願者に対する掘り起こしを実施する。

即応予備自衛官目標の獲得

即応予備自衛官採用までのフォローを確実に実施し、令和4年度の採用目標を達成させる。

令和5年度募集事務地方公共団体委託費配分額

奈良県

1 委託費 2,161千円

(1) 都道府県分 459千円

(2) 市町村分 1,702千円

2 市町村分内訳

(単位：千円、人)

区分	委託費		考慮すべき事項		
	5年度	前年度	前年度 (志願者) 入隊者	重点 市町村	その他
市町村分計	1,702	1,557			
奈良市	350	345	(151) 27	○	重点自治体を考慮
大和高田市	73	68	(20) 4		過去募集事務委託費超過の為
大和郡山市	10	10	(19) 5		
天理市	85	85	(47) 13		
橿原市	80	80	(33) 8		
桜井市	67	53	(23) 4		過去募集事務委託費超過の為
五條市	124	113	(15) 4	○	重点自治体を考慮
御所市	34	34	(8) 0		
生駒市	122	118	(23) 2		過去募集事務委託費超過の為
香芝市	80	70	(23) 6		過去募集事務委託費超過の為
宇陀市	53	38	(5) 1		過去募集事務委託費超過の為

(単位：千円、人)

区 分	委 託 費		考 慮 す べ き 事 項		
	5 年 度	前 年 度	前 年 度 (志 願 者) 入 隊 者	重 点 市 町 村	そ の 他
葛 城 市	3 6	3 6	(1 5) 7		
平 群 町	1 4	1 0	(7) 2		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
三 郷 町	1 0	1 0	(2) 0		
斑 鳩 町	4 2	3 2	(5) 2		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
安 堵 町	1 9	1 7	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
川 西 町	1 8	1 6	(2) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
三 宅 町	1 8	1 8	(0) 0		
田 原 本 町	1 6	1 6	(1 1) 1		
高 取 町	2 0	1 8	(1) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
上 牧 町	3 8	2 8	(8) 2		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
王 寺 町	2 7	2 7	(8) 1		
広 陵 町	4 4	4 1	(1 0) 3		増 額 要 望 の 為
河 合 町	2 4	2 4	(7) 3		
吉 野 町	2 5	2 5	(0) 0		
大 淀 町	3 9	2 9	(5) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為

(単位：千円、人)

区 分	委 託 費		考 慮 す べ き 事 項		
	5 年 度	前 年 度	前 年 度 (志 願 者) 入 隊 者	重 点 市 町 村	そ の 他
下 市 町	2 0	1 7	(1) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
山 添 村	3 5	2 5	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
曾 爾 村	2 2	1 4	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
御 杖 村	1 5	1 2	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
明 日 香 村	1 4	1 4	(0) 0		
黒 滝 村	1 8	1 5	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
天 川 村	1 8	1 5	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
野 迫 川 村	1 7	1 4	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
十 津 川 村	1 5	1 5	(1) 1		
下 北 山 村	1 4	1 4	(0) 0		
上 北 山 村	1 5	1 4	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
川 上 村	1 5	1 2	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為
東 吉 野 村	1 6	1 5	(0) 0		過 去 募 集 事 務 委 託 費 超 過 の 為

※前年度志願者及び入隊者数については、奈良地方協力本部で掌握した数

地方協力本部 月間部務報告 (3月8日～4月7日)
(中方募定第403号)

自衛隊奈良地方協力本部長
(公 印 省 略)

記 事

1 月間部務の総括

(1) 全般

ア 2士採用試験 (一般曹候補生及び自衛官候補生) の志願者数が昨年度に比して低調となった。減少した対象者を数多く入隊させるには、応諾～入隊の間の目減りを局限することが緊要であることから、陸海空それぞれの駐屯地等での入隊予定者見学会及び入隊説明会を実施するとともに、入隊入校予定者激励会を奈良県知事参加の上で開催した。特に、入隊説明会においては、前期教育の概要や事前準備事項の説明のほか、奈良県家族会に協力いただき、自衛官の家族の立場からお話しいただき、入隊予定者保護者に対し安心感を付与させた。

イ 次年度以降も募集環境は極めて厳しいことが想定される中、募集対象者に自衛隊を職業の選択肢の一つとさせるためには、それぞれの年代の募集解禁日以前から、自衛隊を知ってもらう (身近に感じてもらう) ことが必要である。そのため、中学・高校生に対する職場体験学習及び大学生に対するインターンシップ並びに陸海空駐屯地等見学会のほか、自衛官の母校訪問を推進していく。

2 各種業務

(1) 総務業務

令和5年度の部務運営計画を発簡するとともに示達を行い、小職の方針、新年度の指導要領及び業務別計画を明示し、今年度の部務運営に関する企図を伝達し、部員の認識統一を図った。

(2) 募集関連業務

ア 募集

(7) 令和4年度自衛隊入隊・入校激励会

3月11日 (土)、奈良市ならまちセンターにおいて3・4月入隊・入校予定者を激励するとともに入隊等意欲の高揚を図る目的で、自衛隊入隊・入校激励会を自衛隊協力諸団体と共催して実施した。入隊・入校予定者51名とご家族の参加を得るとともに、奈良県知事をはじめ各市町村の首長 (代理)、各学校長 (代理)、3自衛隊来賓 (海自舞鶴地方総監代理舞鶴地方総監部幕僚長、陸自第4施設団長及び空自幹部候補生学校長) の参加を得て、盛大に激励会を実施することができ、所期の目的を達成することが出来た。

文書管理者：自衛隊奈良地方協力本部総務課長

保存期間：1年 (7. 3. 31)

配布区分：海上自衛隊舞鶴地方総監、海上自衛隊呉地方総監、航空自衛隊中部方面航空隊司令官、第3師団長

事 記

- (イ) 一般幹部候補生・予備自衛官補説明会
 3月21日(火)、奈良第2地方合同庁舎において、令和5年度大学新卒生を主対象とした一般幹部候補生(以下「一般幹候補」という。)並びに一般及び技能公募予備自衛官補受験希望者を対象とした予備自衛官補(以下「予備自補」という。)説明会を実施した。一般幹候補説明会では5名の参加を得た。一般幹候補説明会では概要説明に続き、陸・海・空の軍種ごと詳細な説明を実施するとともに、令和4年度一般幹候補試験合格者による志願理由及び受験対策の紹介を行い、参加者の志願化に寄与出来たものと思料する。また、予備自補説明会では現役予備自衛官の参加により、現役予備自衛官目録のメッセージを伝えることが出来た。
- (ウ) 入隊業務
 3月24日(金)から4月1日(土)の間、令和4年度3・4月入隊の一般曹候補生及び自衛官候補生の入隊業務を実施した。自衛官候補生陸男子2名(1名は身体検査不合格、1名は意思崩れ)が入隊に至らなかったもの、その他の者は全て入隊・入校に至った。
- イ 広 報
 (ア) 高校生インターンシップ
 3月6日(月)、8日(水)及び9日(木)の3日間をもって、XXXXXXXXXXの1年生1名のインターンシップを実施し、自衛隊の職業の体験を通じて理解を深めてもらうことが出来た。
 ・・・・添付写真②
 (イ) 艦艇見学
 3月15日(水)、大阪港で実施された練習艦「はたかぜ」の見学に、募集対象者14名、保護者2名を率いて参加し、海上自衛隊への理解を深めてもらうことが出来た。
 ・・・・添付写真③
 (ウ) 近鉄百貨店における広報イベント
 3月18日(土)及び19日(日)、近鉄百貨店橿原店において広報ブースを出展した。第3音楽隊音楽演奏、偵察バイクの展示、制服試着等を実施し、来店者に自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることが出来た。
 ・・・・添付写真④
 (エ) 体験搭乗(5+1)
 3月21日(火)～23日(木)の間、航空自衛隊の定期便を活用した体験搭乗に募集対象者5名を率いて参加した。この際、小牧基地から入間基地間のC-130Hによる体験搭乗の他、自衛隊中央病院、三宿駐屯地及び厚木基地を見学し、自衛隊の様々な職種に対する理解を深めてもらうことが出来た。
 ・・・・添付写真⑤
 (カ) 第36普通科連隊募集広報の日
 3月25日(土)、伊丹駐屯地において実施された第36普通科連隊募集広報の日に、募集対象者7名、保護者3名を率いて参加し、陸上自衛隊への理解を深めてもらうことが出来た。
 ・・・・添付写真⑥
 (キ) 奈良基地一般開放
 4月1日(土)、奈良基地一般開放で広報ブースを出展した。車両等の装備品展示及び制服試着を実施し、来訪者に自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることが出来た。
 ・・・・添付写真⑦

記 事

(キ) お仕事体験イベント

4月2日(日)、橿原神宮周辺において、神武さん「お仕事体験イベント」で広報ブースを出展した。多くの家族連れが来場し、自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることが出来た。

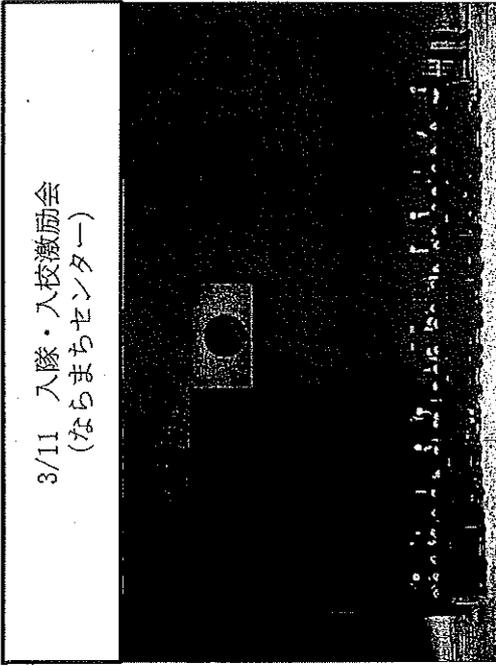
(ク) 防衛モニター委嘱式

4月3日(月)、奈良第2地方合同庁舎において、防衛モニター委嘱式を実施し、2名の方にモニター活動を依頼した。

.....添付写真⑧

.....添付写真⑨

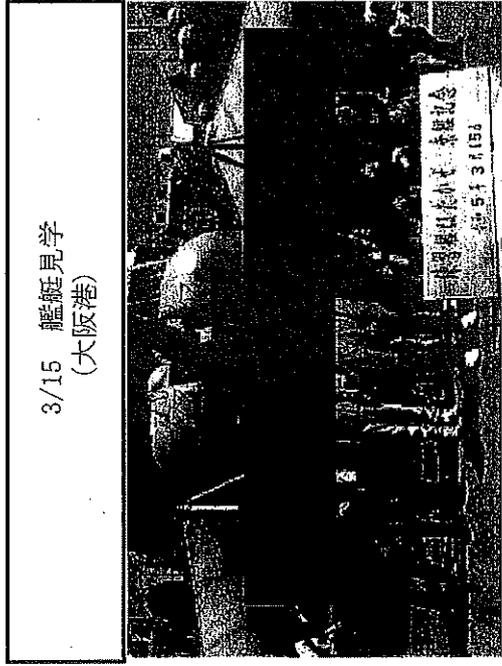
添付写真①



添付写真②



添付写真③



添付写真④



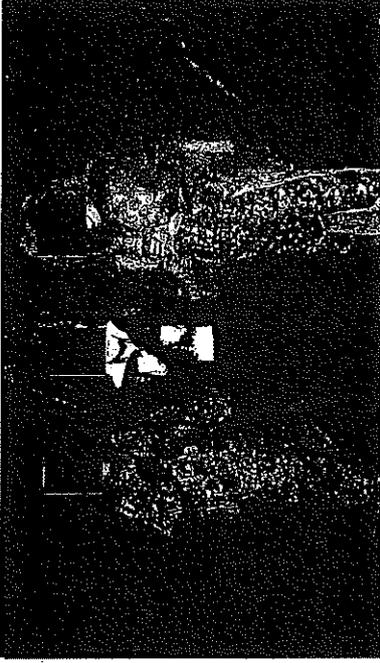
添付写真⑥

3/21~23 体験搭乗 (5+1)
(小牧基地、入間基地、厚木基地、三宿駐屯地)



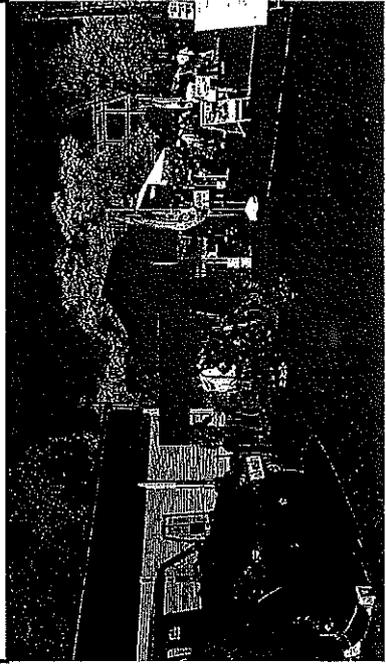
添付写真⑦

3/25 第36普通科連隊募集広報の日
(伊丹駐屯地)



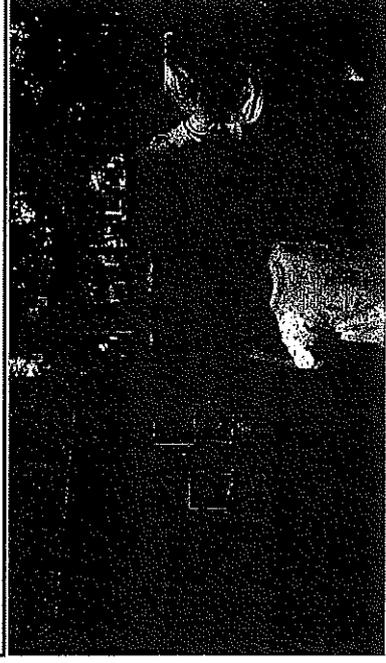
添付写真⑧

4/1 奈良基地一般開放
(奈良基地)



添付写真⑨

4/2 お仕事体験イベント
(橿原神宮周辺)



添付写真⑨

4/3 防衛毛ニター委嘱式
(奈良第2合同庁舎)



月間地本務報告における「募集・採用状況」1/2

募集種目	計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応募	入隊	摘要	
自衛官候補生	2次期	陸上	6	6		4	0			
		海上								
		航空								
	3次期	陸上						1	1	
		海上								
		航空								
	4次期	陸上	72	63			46	19	17	
		海上	14	14			11	8	8	
		航空	28	21			14	6	6	
	一般曹候補生	2次期	陸上	2	1					
			海上	1	1			1	0	
			航空	1	1			1	1	1
3次期		航空	0	2			2	2	2	
		陸上	2	7			7	3	3	
		海上	1	5			5	2	2	
4次期		航空	1	1			1			
		陸上	1	5	5	3	3	3	3	
		海上	1	0						
一般曹候補生		2次期	航空	2	1	1	1	4	2	2
			陸上	18	37	38	36	33	11 (-4)	11
			海上	8	10	9	6	6	1	1
	4次期	航空	4	16	10	9	6	2	2	
		陸上	1	0						
		海上	(1)	1	0					
	2次期	陸上	1	9	6	6	6	4	4	
		海上	1	5	3	3	3	1	1	
		航空	(4)	3	2	1	1	1	1	

※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項（括弧内は増加数）

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	応募	入隊	摘要
					受験	合格					
予備 自衛官補	※24	34	24					20	12		
	※7	4	4					3	3		
幹部 候補生		38 (部内6)	26 (部内6)	18 (部内6)	16 (部内5)			8 (部内2)	8 (部内2)	8 (部内2)	部内は外数
		1	1	1	1			0			
技術幹部		0									
		0									
技術曹		0									
		0									
航空学生		4	4	4	4		3	2	0		
		8	6	4	4			0			
防衛 大学校		8	8					4	4	4	
		1	1	1	1			1	1	1	
防衛医科 大学校		30	51	27	16			12	3	3	
		71	70	9	9			3	0		
高等工科 学校生徒		11	10	5	2			1	1	1	
		1	1					0			
貸費学生		2	2	1	1			1	0		
		0									
医科・歯科幹部		0									
		0									

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数 ※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項 (括弧内は増加数)

記 事

(3) 就職援護関連業務

- ア 3月13日(月)、自治体防災監等として内定した若年定年制退職隊員1名の本部長表敬訪問を受け、次年度からの防災業務の連携を図った。
- イ 3月15日(水)、奈良地本において奈良県自衛隊退職予定隊員就職連絡会議を開催し、県内における職業安定機関及び自衛隊の就職援護機関との相互の連携強化を図った。
 (参加機関：奈良労働局、奈良県庁、自衛隊援護協会、航空自衛隊幹部候補生学校及び奈良地本)
- ウ 3月20日(月)、生駒市役所において自治体防災監等を訪問し、後任者調整等を実施した。
- エ 就職援護者数(4月7日現在)

区 分	月間内定者数			年度の累計				
	陸	海	空	計	陸	海	空	計
定年制退職者				0	0/2	0/1	0/0	0/3
任期制退職者				0	0/0	0/0	0/0	0/0

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

(4) 予備自衛官等関連業務

ア 全般

- 全予備自衛官に対して、令和5年度予備自衛官5日間訓練出頭調査表を郵送し、出頭調整を実施するとともに、前年度不出頭者に対して身上把握及び訓練への出頭促進を行い、令和5年度の業務を開始した。
- イ 予備自衛官管理数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	今年度 目標数
	0	0	0	9	1	0	4	1	2	1	0	0	
採用等													
退職等	0	1	0	1	0	3	4	2	1	3	2	4	204
管理数	207	206	206	214	215	212	212	211	212	210	208	204	

添付写真⑩

3/15 奈良県自衛隊退職予定隊員就職連絡会議
(奈良地方協力本部)



記 事

- 3 今後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項等
- (1) 就職援護
陸士就職補導教育及び近畿地区合同企業説明会の万全の準備
- (2) 予備自衛官等
- ア 令和5年度訓練出頭調整
返信のあった令和5年度予備自衛官5日間招集訓練日程表を集計するとともに、特に令和4年度訓練不出頭者に早期出頭促進を図り、訓練出頭率目標達成を図る。
- イ 即応予備自衛官志願票の獲得
令和5年度の予備自衛官5日間招集訓練を有効に活用し、即応予備自衛官有資格者及び一般公募予備自衛官との個人面談を実施し、即応予備自衛官志願票及び特技教育への参加志願者の確保に繋げる。

中部方面総監 殿

地方協力本部 月間部務報告(4月8日～5月7日)
(中方募定第403号)

自衛隊奈良地方協力本部長
(公 印 省 略)

事 記	
1	<p>月間部務の総括</p> <p>(1) 全 般</p> <p>ア 予備自衛官補、第1回一般幹部候補生(以下「#1曹候」という)。及び第1回一般曹候補生(以下「#1曹候」という。)の志願、受験が終了した。予備自衛官補の受験に関しては、一般、技能ともに昨年度の受験者数を上回り(特に、22歳以下の受験者は昨年比し50%増加)、幸先の良いスタートとなった。他方で、#1曹候及び#1曹候の志願・受験者数は、昨年度と比し#1曹候は微減、#1曹候は3割減となった。大学生の内定前倒しや民間企業の採用増加等が原因と考えられる。それぞれの試験の単願者(#1曹候3名、#1曹候12名)がいることから、#1試験結果を踏まえて併願受験を誘導するとともに、引き続き大学キャリアセンター等と綿密に連携し、未内定者の確保に努める。</p> <p>イ 7月以降の高校生募集解禁後も、今年度の大学生と同じ状況が生起する可能性が高いことから、募集解禁前においては高校生以下のインターンシップ、基地等見学及び自衛官の母校訪問を推進し、 [redacted] [redacted]を構築する。</p>
2	<p>各種業務</p> <p>(1) 総務業務</p> <p>ア 新着任者教育 4月10日(月)、4月転入者及び新規採用者に対し新着任者教育を実施し、奈良地本の概要、各課等の任務及び災害対処要領等を教育し、部員の認識統一並びに早期戦力化を図った。</p> <p>イ 感謝状贈呈式 4月24日(月)、五條市より地域住民の自衛隊誘致気運醸成に寄与した功績により感謝状を受賞した。引き続き連携を密にし、防衛省・自衛隊の活動に対する理解促進に努める所存である。 [redacted]・・・添付写真①</p>

文書管理者：自衛隊奈良地方協力本部総務課長
保存期間：1年(7.3.31)
配布区分：海上自衛隊舞鶴地方総監、海上自衛隊呉地方総監、航空自衛隊中部方面航空隊司令官、第3師団長

事 記

ウ 期首面談
 4月20日(木)～25日(火)の間、各課長及び各班長に対し期首面談を実施し、上半期目標について確認、指導するとともに各人の心情を掌握し、人的基盤の拡充を図った。

エ 休暇前教育等
 4月27日(木)、小職による精神教育及び休暇前教育を実施し、休暇間の服務事故防止を徹底するとともに、災害発生時等の態勢について改めて認識の統一を図り、即応態勢の保持に努めた。

オ 部外行事への参加
 5月6日(土)、奈良県防衛協会生駒支部総会時において講話を実施し、奈良地本の現況及び戦略三文書等を説明し、募集等を取り巻く環境について認識させるとともに今後の活動について支援を依頼した。

(2) 募集関連業務
 ア 募集
 (7) 予備自衛官補(一般公募・技能公募)試験

a Web試験
 4月8日(土)から13日(木)の間、予備自衛官補のWeb試験を実施した。新Webシステムでの初の試験であり、一部ログインが出来ない等の軽微な不具合があったものの、大きな不具合もなく整斉と試験を実施することが出来た。

b 身体検査及び口述試験
 4月15日(土)に一般公募の身体検査及び口述試験を航空自衛隊奈良基地で、4月15日(土)及び16日(日)に技能公募の身体検査及び口述試験を伊丹駐屯地で実施した。広報官による事前の受験促しが功を奏し、受験目標である一般公募24名、技能公募7名を上回る受験者数を確保することが出来た。

(4) 第1回一般幹部候補生第一次試験
 4月22日(土)及び23日(日) (註：22日(土)は一般要員及び飛行要員が受験、23日(日)は飛行要員のみ受験)、航空自衛隊奈良基地及び奈良第2地方合同庁舎で一般幹部候補生第一次試験を実施した。22名の志願者のうち、初日は16名が受験、2日目は初日に受験した飛行要員5名全員が受験した。地本独自で設定した第1回一般幹部候補生試験の志願指標「33」に対し「22」の志願票を獲得するに留まったため、第一次試験合格発表後の受験者のフォロー及び第2回試験に向けた志願票の更なる獲得に努める。

イ 広報
 (7) 信太山駐屯地募集広報の日
 4月22日(土)、信太山駐屯地募集広報の日に募集対象者5名、保護者等6名及び協力者5名を率いて参加した。観閲行進、戦闘訓練展示の見学、高機動車の体験試乗等により、陸上自衛隊への理解を深めてもらうことが出来た。
 ・・・・添付写真②

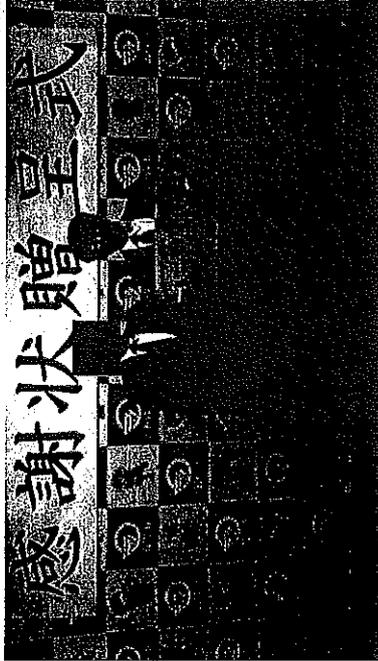
(4) 片塩商店街おかげ祭り
 4月29日(土)、大和高田市で実施された「片塩商店街おかげ祭り」で広報ブースを出展した。多くの家族連れが来場し、自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることが出来た。
 ・・・・添付写真③

記 事

- (カ) 川開きフェスタ
4月29日(土)、吉野川大川橋上流河川敷において、五條市が主催する「吉野川川開きフェスタ」で広報ブースを出展した。多くの家族連れが来場し、自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることが出来た。
・・・・・・・・添付写真④
- (キ) 艦艇特別公開
5月6日(土)及び7日(日)、海上自衛隊阪神基地で実施された潜水艦「くろしお」の特別公開に、募集対象者8名、保護者等7名を率いて参加した。潜水艦内部の見学、艦内生活の説明等により、海上自衛隊への理解を深めてもらうことが出来た。
・・・・・・・・添付写真⑤

添付写真①

4/24 感謝状贈呈式
(五條市役所)



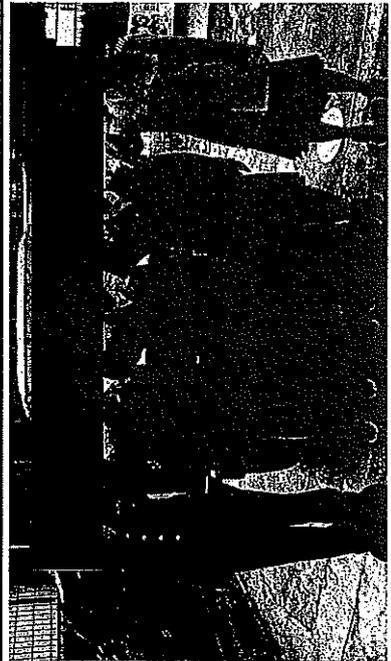
添付写真②

4/22 信太山駐屯地募集広報の日
(信太山駐屯地)



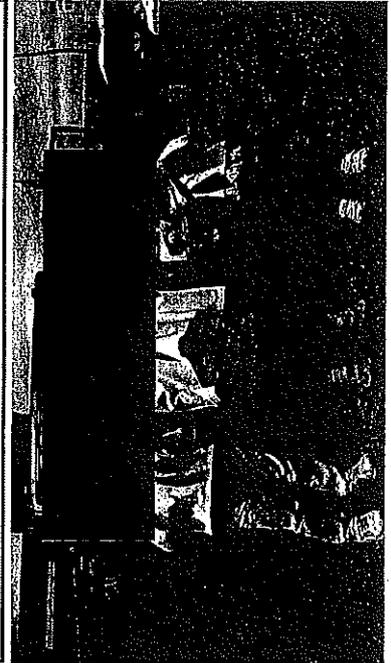
添付写真③

4/29 片塩商店街おかげ祭り
(片塩商店街)



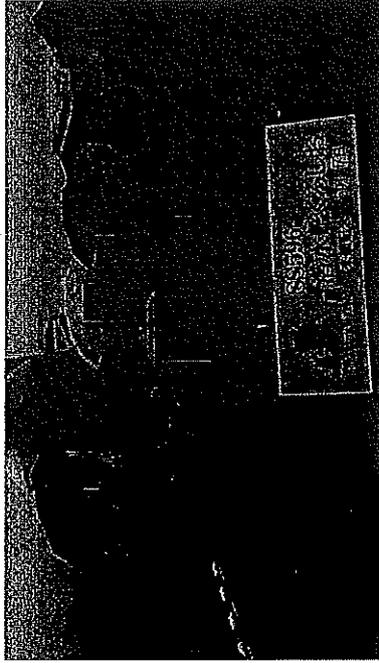
添付写真④

4/29 川開きフェスタ
(吉野川大川橋上流河川敷)



添付写真⑤

5/6、7 艦艇特別公開
(海上自衛隊阪神基地)



月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 1/2

5. 5. 7 現在

募集種目		計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応募	入隊	摘要	
自衛官候補生	男子	2次期	5								
		3次期									
		4次期	5								
	女子	2次期	2								
		3次期									
		4次期	2								
	一般曹候補生	男子	2次期								
			4次期	15							
			4次期	4							
		女子	2次期	6							
			4次期								
			4次期	4							
		1									
		2									

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	志諾	入隊	摘要
					受験	合格					
予備 自衛官補	※24	36	25	/	/	/	/	/	/	/	/
幹部 候補生	※7	11	11	/	/	/	/	/	/	/	部内は外数
技術幹部	/	22	16	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	1	/	/	/	/	/	/	/	/	/
航空学生	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛 大学校	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛医科 大学校	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
高等工科 学校生徒	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
貸費学生	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
医科・歯科幹部	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
医科・歯科幹部	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
医科・歯科幹部	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数

記 事

(3) 就職援護関連業務

- ア 4月11日(火)、21日(金)、25日(火)、26日(水)及び27日(木)の間、奈良県、県内企業計7社、援護相談員4名及び自治体防災4自治体を訪問し、新着任挨拶、就職援護及び防災業務に係る調整を実施し、更なる連携強化を図った。
- イ 4月21日(金)、25日(火)及び27日(木)、県内企業計4社を訪問し、求人の開拓を実施した。
- ウ 4月21日(金)、関西補給処において定年制退職隊員1名を面談し、再就職準備を促進するとともに、部隊援護担当者と再就職調整に係る相互連携の共有を図った。
- エ 4月24日(月)、福知山駐屯地において、京都地本が担任する就職補導教育を支援し、奈良県企業を就職の選択の資となるよう、実績・魅力ある企業情報を提供して、職業選択の拡大を図った。

・・・添付資料⑥

才 就職援護者数 (5月7日(日)現在)

区分	月間内定者数			年度の累計			
	陸	海	空	陸	海	空	
定年制退職者				0	0/1	0/0	計 0/3
任期制退職者				0	0/0	0/0	計 0/1

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

添付写真⑥

4/24 陸士就職補導教育
(福知山駐屯地)



添付写真⑦

4/23 予備自衛官1日間招集訓練
(奈良地方協力本部)



事 記

3 今後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項等

(1) 募集業務

- ア 1 幹候試験結果を踏まえた併願受験の誘導
- イ 継続的な大学キャリアセミナー等との綿密な連携による、未内定者の確保
- ウ 1 曹候志願者のフォローによる受験化（未受験者の局限）
- エ 1 幹候試験1次合格者に対するフォロー（個別説明会の実施による2次受験意欲の向上等）
- オ 7月高校生募集解禁を見据えた高校教諭（特に進路指導担当教諭）との連携強化

(2) 広 報

- ア 円滑な定期演奏会の実施に向けた万全の準備
- イ 各種イベント、部隊見学等に積極的に参加し、自衛隊の魅力、各種制度等を紹介して志願者を獲得

(3) 就職支援

- ア 陸士就職補導教育による出展企業等の説明
- イ 広域援護情報会同参加による他地本との情報共有
- ウ 近畿地区合同企業説明会の万全の準備

(4) 予備自衛官等

- ア 令和5年度訓練出頭調整
 - 返信のあった令和5年度予備自衛官5日間招集訓練日程表を集計するとともに、特に、令和4年度訓練不出頭者に早期出頭促進を図り、訓練出頭率目標達成を図る。
- イ 即応予備自衛官志願票の獲得
 - 令和5年度の予備自衛官5日間招集訓練を有効に活用し、即応予備自衛官有資格者及び一般公募予備自衛官との個人面談を実施し、即応予備自衛官志願票及び特技教育への参加志願者の確保に繋げる。

地方協力本部 月間部務報告 (5月8日～6月7日)
(中方募定第403号)

自衛隊奈良地方協力本部長
(公 印 省 路)

事 記

1 月間部務の総括

(1) 全 般

ア 2士採用試験 (一般曹候補生及び自衛官候補生) の志願者数が昨年度に比して低調である。アフターコロナによる対象者の民間企業への流出、就職から進学にシフトする工業高校の存在のほか、コロナが原因でここ数年間積極的に活動できなかった基地見学、職場体験学習による幅広い世代への広報の不足が、低調の原因として挙げられる。進学を意識する以前からの事前広報による自衛隊の周知・理解が重要であり、募集対象者の確保と並行して、インターンシップや中学生に対する職場体験学習等の推進をより一層図ることが重要であると認識している。

イ 県内で実施された各種イベントへのブース出展し、募集対象者情報を積極的に獲得するとともに、陸自及び海自が実施する基地等見学会に募集対象者を引率し、「仕事としての自衛隊」を正しく理解させた。これらの活動を通じ、今年度のみならず次年度以降の志願者の確保を図った。

ウ 高等学校進路教諭や中学校長に対し、自衛隊の採用制度等を説明するとともに、各学校が希望する音楽演奏指導等を積極的に実施することにより、学校からの自衛隊に対する信頼感を醸成し、もって組織的募集環境の強化を図った。

2 各種業務

(1) 総務業務

ア 第4施設団と自治体との意見交換会

5月16日 (火) に大久保駐屯地で実施された第4施設団と自治体との意見交換会に総務課長以下3名を参加させ、各担当者顔合わせを行うとともに、各自自治体から災害派遣時の計画、部隊の行動等意見交換を実施した。引き続き、関係各所と連携を密にし、災害等に対し万全の態勢を整えて行く所存である。 添付写真①

イ 会計実地監査

6月6日 (火) 及7日 (水) 会計監査隊中部方面分遣隊が実施する令和5年度会計実地監査を受検し、金銭管理、調達管理、物品管理、施設管理業務等が合規適正に行われているか各担当者から聞き取り及び現物確認等が実施され、「不備事項なし」の評価を受けた。引き続き合規適正な隊務の運営に寄与する所存である。

文書管理者：自衛隊奈良地方協力本部総務課長

保存期間：1年 (7. 3. 31)

配布区分：海上自衛隊舞鶴地方総監、海上自衛隊呉地方総監、航空自衛隊中部方面航空隊司令官、第3師団長

記事

(2) 募集関連業務

ア 募集

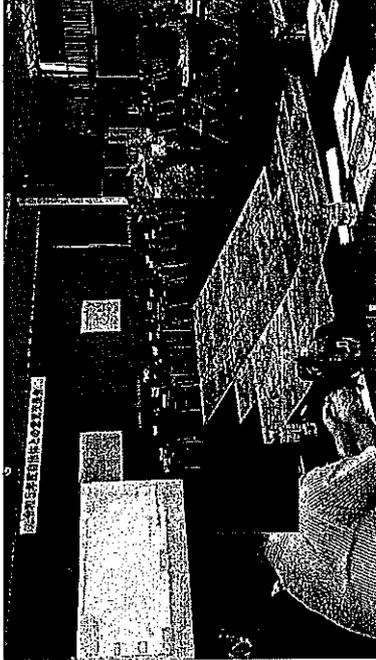
- (7) 自衛官候補生（5月）試験
5月8日（月）から12日（金）の間にWeb試験を、13日（土）に身体検査・口述試験を実施した。システム上特段大きな問題もなく、自衛官候補生試験のWeb試験は今後も順調に運用できるものと思料する。
- (4) 第1回一般曹候補生第1次試験
5月20日（土）及び21日（日）の2日間、航空自衛隊奈良基地においてセンター方式によるWeb試験を実施した。本試験も自衛官候補生のWeb試験同様、特段大きな問題もなく実施出来た。高在生が最も多く受験する第2回試験も、不具合なく順調に実施できるものと思料する。
- (7) 一般幹部候補生1次試験合格者に対する2次試験説明
5月22日（月）～25日（木）の間、12名（のべ15名）に対して一般幹部候補生2次試験科目の説明を実施した。特に、口述試験については、志願動機が確立していない対象者に対しては対話を通じて過去の具体的なエピソードを思い出し、かつ、自らが理想とする幹部自衛官像を描いてもらうことにより、志願動機の明確化を図ることが出来た。また、小論文の書き方等についてアドバイスを実施し、質問に対する回答をもって自信を付与し、受験意欲の更なる向上を図ることが出来たものと思料する。
- (エ) 奈良県中学校長会での高等工科大学制度説明
5月22日（月）に奈良県立教育研究所（田原本町）で開催された奈良県中学校校長会において、奈良県内に所在する全中学校の校長に対し、陸上自衛隊高等工科大学の概要を説明するとともに、職場体験学習及び防災講話の案内を実施した。高等工科の制度上の魅力を伝え、工科受験のみならず、将来的な自衛隊志願者の増を図った。
- (オ) 令和5年度自衛官等採用要項説明会
6月4日（日）、8名の高等学校教諭に対して令和5年度自衛官等採用要項説明会を実施した。説明会では、防衛省・自衛隊の組織の概要、女性自衛官の更なる活躍推進、自衛官の生活、自衛官の採用コース、入隊後の教育イメージ及び自衛隊奈良地方協力本部について説明を行った。中部方面隊として重視している2士採用（特に、自衛官候補生）について参加教諭に詳細な説明を実施し、自衛官候補生制度の優位性を十分に伝えることが出来たものと思料する。なお、この度は高等学校進路研究協議会（以下「高進教」という。）の参加メンバーである進路指導担当教諭に対して説明を実施したが、日曜日に開催したこともあり参加者が少なかつた。次年度以降は、高進教理事会が開催される曜日と連携し本説明会を設定し、努めて多くの進路指導教諭が参加できる様に調整する。
- イ 広報
 (7) 防災教育
 5月9日（火）、XXXXXXXXXXで実施された「ふるさと学」の授業における「防災教育」を支援した。同校を卒業した隊員も参加して救急法等を教育することにより、防災意識の向上に寄与することができた。
- (4) 春の交通安全スプリングフェア
5月13日（土）、生駒山麓公園で実施された「交通安全スプリングフェア」において、広報ブースを出展した。装備品展示、制服試着、南極の水展示により、多くの来場者に対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることができた。
 ……添付写真④

事 記

- (ウ) 第3師団募集広報の日
5月20日(土)、伊丹駐屯地で実施された「第3師団募集広報の日」に、募集対象者8名、保護者等14名を率いて参加した。観閲行進、戦闘訓練展示、各種アトラクション等を見学し、自衛隊への理解を深めてもらうことができた。
.....添付写真⑤
- (エ) 五條市ふれあいコンサート
5月20日(土)、五條市にぎわい広場で実施された「五條市ふれあいコンサート」において、音楽演奏支援を実施した。この際、音楽演奏を通じて、自衛隊への認知度及び理解を深めることができた。また、中部方面音楽隊による吹奏楽部員に対する演奏技術指導を行い、自衛隊の音楽技術の高さと、自衛官の人柄について良い印象を与えることができた。
.....添付写真⑥
- (オ) 大久保駐屯地創立記念行事前日見学
5月27日(土)、大久保駐屯地創立記念行事前日見学に参加した。訓練展示、装備品試乗の他、生活環境見学、体験喫食等により自衛隊への理解を深めてもらうことができた。
.....添付写真⑦
- (カ) 第36普通科連隊募集広報の日
5月27日(土)、伊丹駐屯地で実施された「第36普通科連隊募集広報の日」に、募集対象者2名を率いて参加した。装備品展示や質問コーナー等を通じ、自衛隊への理解を深めてもらうことができた。
.....添付写真⑧
- (キ) 潜水艦修理地見学
5月28日(日)、川崎重工業で実施された修理中の潜水艦の見学に、募集対象者5名、保護者等5名を率いて参加した。潜水艦の修理状況を見学するとともに、艦内生活の説明等により、海上自衛隊への理解を深めてもらうことができた。
.....添付写真⑨
- (ク) 奈良基地祭支援
6月3日(土)、航空自衛隊奈良基地で実施された「奈良基地祭」において広報ブースを出展した。装備品展示、制服試着、南極の水展示により、多くの来場者に対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることができた。
.....添付写真⑩
- (ケ) 演奏会
6月7日(水)、.....において、第3音楽隊による演奏会支援を実施し、自衛隊への認知度及び理解度を深めることができた。この際、同校吹奏楽部員に対する演奏技術指導を行い、自衛隊の音楽技術の高さと、自衛官の人柄について良い印象を与えることができた。
.....添付写真⑪

添付写真①

5/16 第4施設団と自治体との意見交換会
(大久保駐屯地)



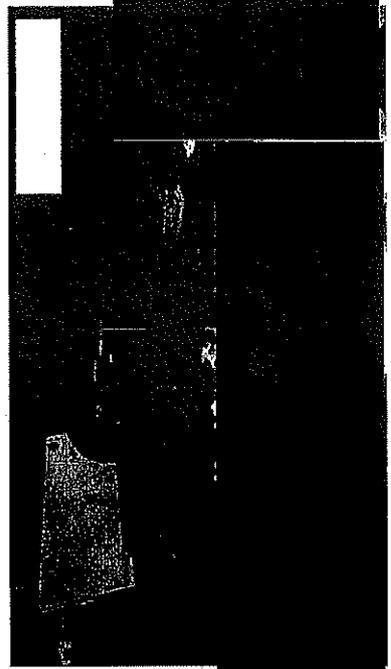
添付写真②

5/22 奈良県中学校長会での説明
(奈良県教育研究所)



添付写真③

5/9 防災教育



添付写真④

5/13 春の交通安全スプリングフェア
(生駒山麓公園)



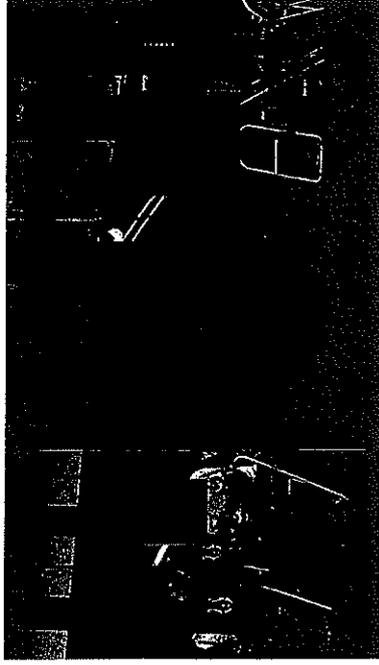
添付写真⑤

5/20 第3師団募集広報の日
(千僧駐屯地)



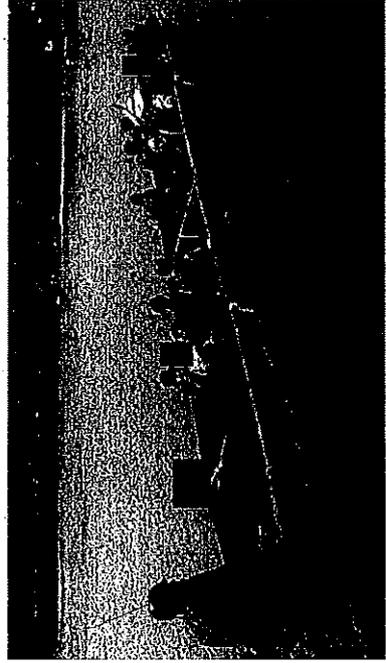
添付写真⑥

5/20 五條市ふれあいコンサート
(五條市にぎわい広場)



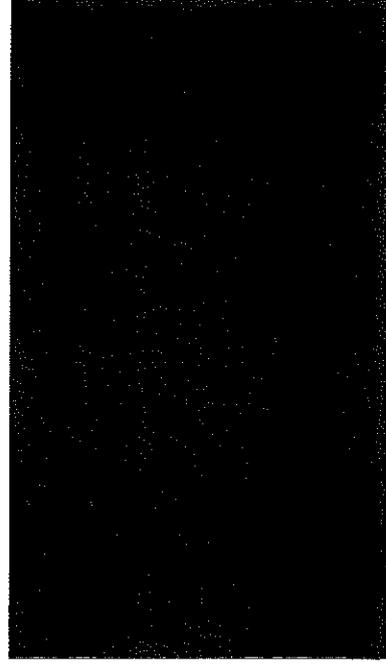
添付写真⑦

5/27 大久保駐屯地創立記念行事前日見学
(大久保駐屯地)



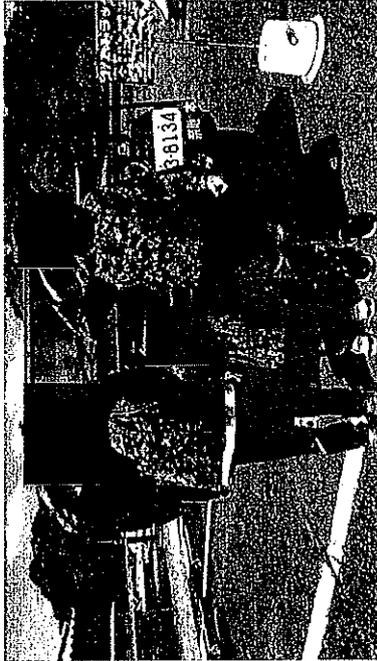
添付写真⑧

5/27 第36普通科連隊募集広報の日
(伊丹駐屯地)



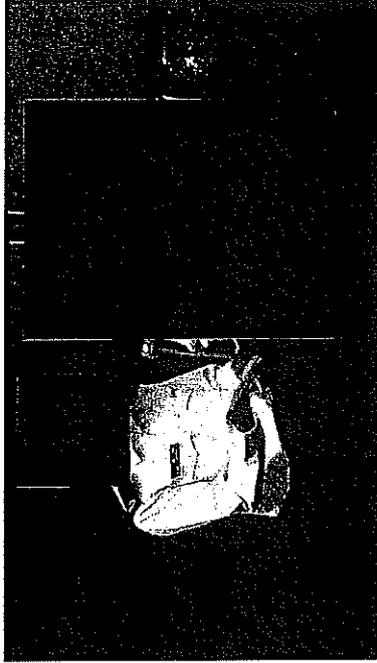
添付写真⑨

6/3 奈良基地祭支援
(奈良基地)



添付写真⑩

6/7 [Redacted] 演奏会



月間地本勤務報告における「募集・採用状況」1/2

募集種目		計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応募	入隊	摘要	
自衛官候補生	男子	2次期		4			2				
		3次期									
		4次期		15	5		4				
	女子	2次期									
		3次期									
		4次期		2	2		2				
	一般曹候補生	男子	2次期		1			1			
			3次期								
			4次期		2	2		2			
		女子	2次期								
			3次期								
			4次期		15	13	12				
自衛官候補生		男子	2次期								
			3次期								
			4次期		4	3	3				
		女子	2次期								
			3次期								
			4次期		5	3	2				
一般曹候補生	男子	2次期									
		3次期									
		4次期		4	3	3					
	女子	2次期									
		3次期									
		4次期		1	1	1					

※ 自衛官候補生：志願数は、5月及び6月試験の合算。受験及び最終合格数は、5月試験の実績（6月試験分は含まず。）

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	応諾	入隊	摘要
					受験	合格					
予備自衛官補	※24	36	25					23			
技術	※7	11	11					8			
幹部候補生		22	16								部内は外数
歯科・薬剤科											
技術幹部											
海上											
航空											
海上		1									
航空											
海上											
航空											
推薦											
総合選抜											
一般											
防衛医科大学											
防衛医科 大学校											
看護学科											
推薦											
一般											
貸費学生											
医科・歯科幹部											

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数

記 事

(3) 就職援護関連業務

- ア 5月10日(水)、12日(金)、22日(月)、23日(火)、25日(木)、26日(金)及び6月1日(木)、奈良県、県内企業計16社、援護相談員2名、2コ商工会議所及び4コ自治体防災を訪問し、新着任挨拶、就職援護制度及び防災業務に係る調整を実施し、更なる連携強化を図った。
- イ 5月15日(月)、5月19日(金) 県内企業2社が本部を来訪し、新着任挨拶、就職援護に係る調整を実施し、更なる連携強化を図った。
- ウ 5月18日(木)、22日(月)、24日(水)、26日(金)、31日(金)及び6月2日(金)、県内企業2社及び4コ自治体を訪問し、就職援護制度及び退職自衛官の防災職としての有用性を説明して、求人の開拓を実施した。
- エ 5月23日(火)、関西補給処において定年制退職予定隊員の再就職に係る整備部長との懇談を実施し、じ後の就職援護の方向性について認識の共有を図った。
- オ 5月30日(火)、県内企業計3社において職場見学を実施し、1名の任期制退職予定隊員を参加させ、隊員の志望企業の選定及び意思決定に寄与した。
- カ 5月11日(木)、大久保駐屯地において、京都地本が担任する就職補導教育を支援するとともに、奈良県企業を就職の選択肢とするよう、実績・魅力・魅力ある企業情報を提供し、職業選択の拡大を図った。
・・・添付資料⑩
- キ 5月19日(金)、大阪地本において、広域援護情報会同に参加し、近畿地区地本等と情報を共有すると共に、円滑な業務及び密接な連携を図った。
- ク 6月5日(月)及び7日(水)、近畿地区合同企業説明会(大阪・京都会場)を支援し、任期満了による就職援助施策隊員のうち、受講を希望する者に対し、雇用協力企業による説明会を支援し、再就職に向けた具体的な準備の促進及び意識の高揚を図った。
・・・添付資料⑫、⑬
- ケ 就職援護者数(6月7日(水)現在)

区 分	月間内定者数			年度の累計			
	陸	海	空	陸	海	空	
	計	計	計	計	計	計	
定年制退職者	1			1	0/1	0/0	0/3
任期制退職者				0	0/1	0/0	0/1

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

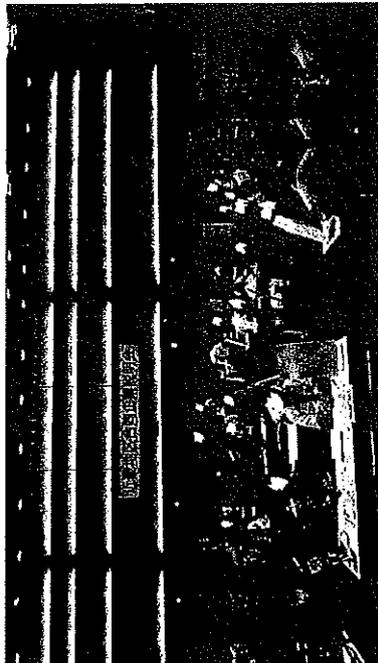
添付写真⑪

5/11 陸士就職補導教育
(大久保駐屯地)



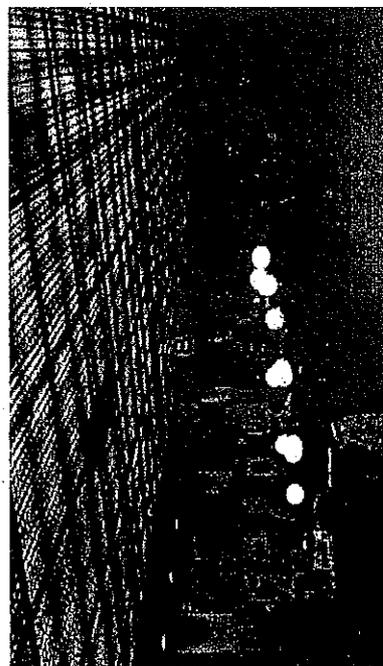
添付写真⑫

6/5 近畿地区合同企業説明会 (大阪会場)
(グランキューブ大阪)



添付写真⑬

6/7 近畿地区合同企業説明会 (京都会場)
(みやこめっせ)



事 記

- 3 じ後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項等
- (1) 募集業務
- ア # 1 幹候試験結果を踏まえた併願受験の誘導
 - イ 大学キャリアセンター等との継続的な連携による、未内定者の確保
 - ウ # 1 曹候志願者の積極的なフォロー（2次試験未受験者の局限）
 - エ 7月高校生募集解禁を見据えた高校教諭（特に進路指導担当教諭）との連携強化
 - オ 平月入隊を見据えた既卒、第二新卒者からの志願者の獲得
- (2) 広報
- 各種イベント、部隊見学等に積極的に参加し、自衛隊の魅力、各種制度等を紹介して志願者を獲得
- (3) 就職援護
- ア 広域援護情報会同参加による他地本との情報共有
 - イ 任期制退職隊員の職場見学会の万全の準備
- (4) 予備自衛官等
- ア 予備自衛官5日間招集訓練を活用した現況把握
 - イ 予備自衛官補辞令書交付式の準備
 - ウ 予備自衛官1日間招集訓練の準備

奈良地本第414号
令和5年6月22日

中部方面総監 殿

自衛隊奈良地方協力本部長
(公 印 省 略)

選考時身体検査報告書
(衛定第12号)

検査実施期日 5. 4. 15 ～ 5. 6. 18

1 総合報告集計表

採用種別		自衛官 候補生 (男子)	自衛官 候補生 (女子)	一般曹 候補生 (男子)	一般曹 候補生 (女子)	予備自 衛官補 (男子)	予備自 衛官補 (女子)
受験者数		17	3	3	3	21	4
判 定	合格	15	3	3	3	20	4
	条件付合格	1	0	0	0	0	0
	不合格	1	0	0	0	1	0

保存期間：1年（7. 3. 31まで保存）

2 判定別集計表 (自衛官候補生 男子)

項 目	No.	合格	条件付合格	不合格	計	
総 合 判 定	1	17			17	
身 長	2	17			17	
体 重	3	15	1	1	17	
胸 囲	4	17			17	
肺 活 量	5	17			17	
聴 力	6	17			17	
視 力	7	17			17	
色 覚	8	17			17	
感染症	結核性疾患	9	17		17	
	性病	りん病	10	17		17
		梅毒	11	17		17
		その他の性病	12	17		17
	トラコーマ	13	17		17	
	そ の 他	14	17		17	
精神病及び精神神経症及び人格異常		15	17		17	
神経及び感覚器の疾患	視器の疾患	16	17		17	
	聴器の疾患	17	17		17	
	そ の 他	18	17		17	
循環器系疾患	心臓の疾患	19	17		17	
	痔 核	20	17		17	
	そ の 他	21	17		17	
呼吸器系疾患	副鼻腔炎	22	17		17	
	その他の鼻咽喉疾患	23	17		17	
	そ の 他	24	17		17	
消化器系疾患	歯 牙 等	25	17		17	
	そ の 他	26	17		17	
性尿器系の疾患		27	17		17	
皮膚及び疎性結合組織の疾患		28	17		17	
骨び運動系の疾患		29	17		17	
そ の 他		30	17		17	

3 判定別集計表 (自衛官候補生 女子)

項	目	No.	合格	条件付合格	不合格	計	
総合判定		1	3			3	
身長		2	3			3	
体重		3	3			3	
胸囲		4	3			3	
肺活量		5	3			3	
聴力		6	3			3	
視力		7	3			3	
色覚		8	3			3	
感染症	結核性疾患	9	3			3	
	性病	りん病	10	3			3
		梅毒	11	3			3
		その他の性病	12	3			3
	トラコーマ	13	3			3	
その他	14	3			3		
精神病及び精神神経症及び人格異常		15	3			3	
神経及び感覚器の疾患	視器の疾患	16	3			3	
	聴器の疾患	17	3			3	
	その他	18	3			3	
循環器系疾患	心臓の疾患	19	3			3	
	痔核	20	3			3	
	その他	21	3			3	
呼吸器系疾患	副鼻腔炎	22	3			3	
	その他の鼻咽喉疾患	23	3			3	
	その他	24	3			3	
消化器系疾患	歯牙等	25	3			3	
	その他	26	3			3	
性尿器系の疾患		27	3			3	
皮膚及び疎性結合組織の疾患		28	3			3	
骨び運動系の疾患		29	3			3	
その他		30	3			3	

4 判定別集計表（一般曹候補生 男子）

項 目	No.	合格	条件付合格	不合格	計	
総 合 判 定	1	3			3	
身 長	2	3			3	
体 重	3	3			3	
胸 囲	4	3			3	
肺 活 量	5	3			3	
聴 力	6	3			3	
視 力	7	3			3	
色 覚	8	3			3	
感染症	結核性疾患	9	3		3	
	性病	りん病	10	3		3
		梅毒	11	3		3
		その他の性病	12	3		3
	トラコーマ	13	3		3	
	その他	14	3		3	
精神病及び精神神経症及び人格異常		15	3		3	
神経及び感覚器の疾患	視器の疾患	16	3		3	
	聴器の疾患	17	3		3	
	その他	18	3		3	
循環器系疾患	心臓の疾患	19	3		3	
	痔核	20	3		3	
	その他	21	3		3	
呼吸器系疾患	副鼻腔炎	22	3		3	
	その他の鼻咽喉疾患	23	3		3	
	その他	24	3		3	
消化器系疾患	歯牙等	25	3		3	
	その他	26	3		3	
性尿器系の疾患		27	3		3	
皮膚及び疎性結合組織の疾患		28	3		3	
骨び運動系の疾患		29	3		3	
その他		30	3		3	

5 判定別集計表 (一般曹候補生 女子)

項 目	No.	合格	条件付合格	不合格	計	
総 合 判 定	1	3			3	
身 長	2	3			3	
体 重	3	3			3	
胸 囲	4	3			3	
肺 活 量	5	3			3	
聴 力	6	3			3	
視 力	7	3			3	
色 覚	8	3			3	
感染症	結 核 性 疾 患	9	3		3	
	性 病	り ん 病	10	3		3
		梅 毒	11	3		3
		その他の性病	12	3		3
		ト ラ コ ー マ	13	3		3
	そ の 他	14	3		3	
精神病及び精神神経症及び人格異常		15	3		3	
神経及び感覚器の疾患	視 器 の 疾 患	16	3		3	
	聴 器 の 疾 患	17	3		3	
	そ の 他	18	3		3	
循環器系疾患	心 臓 の 疾 患	19	3		3	
	痔 核	20	3		3	
	そ の 他	21	3		3	
呼吸器系疾患	副 鼻 腔 炎	22	3		3	
	その他の鼻咽喉疾患	23	3		3	
	そ の 他	24	3		3	
消化器系疾患	歯 牙 等	25	3		3	
	そ の 他	26	3		3	
性 尿 器 系 の 疾 患		27	3		3	
皮膚及び疎性結合組織の疾患		28	3		3	
骨び運動系の疾患		29	3		3	
そ の 他		30	3		3	

6 判定別集計表 (予備自衛官補 男子)

項 目	No.	合格	条件付合格	不合格	計	
総 合 判 定	1	21			21	
身 長	2	21			21	
体 重	3	20		1	21	
胸 囲	4	21			21	
肺 活 量	5	21			21	
聴 力	6	21			21	
視 力	7	21			21	
色 覚	8	21			21	
感染症	結核性疾患	9	21		21	
	性病	りん病	10	21		21
		梅毒	11	21		21
		その他の性病	12	21		21
	トラコーマ	13	21		21	
	その他	14	21		21	
精神病及び精神神経症及び人格異常		15	21		21	
神経及び感覚器の疾患	視器の疾患	16	21		21	
	聴器の疾患	17	21		21	
	その他	18	21		21	
循環器系疾患	心臓の疾患	19	21		21	
	痔核	20	21		21	
	その他	21	21		21	
呼吸器系疾患	副鼻腔炎	22	21		21	
	その他の鼻咽喉疾患	23	21		21	
	その他	24	21		21	
消化器系疾患	歯牙等	25	21		21	
	その他	26	21		21	
性尿器系の疾患		27	21		21	
皮膚及び疎性結合組織の疾患		28	21		21	
骨び運動系の疾患		29	21		21	
その他		30	21		21	

7 判定別集計表 (予備自衛官補 女子)

項 目	No.	合格	条件付合格	不合格	計	
総 合 判 定	1	4			4	
身 長	2	4			4	
体 重	3	4			4	
胸 囲	4	4			4	
肺 活 量	5	4			4	
聴 力	6	4			4	
視 力	7	4			4	
色 覚	8	4			4	
感 染 症	結 核 性 疾 患	9	4		4	
	性 病	り ん 病	10	4		4
		梅 毒	11	4		4
		その他の性病	12	4		4
	ト ラ コ ー マ	13	4		4	
そ の 他	14	4		4		
精神病及び精神神経症及び人格異常	15	4			4	
神 経 及 び 感 覚 器 の 疾 患	視 器 の 疾 患	16	4		4	
	聴 器 の 疾 患	17	4		4	
	そ の 他	18	4		4	
循 環 器 系 疾 患	心 臓 の 疾 患	19	4		4	
	痔 核	20	4		4	
	そ の 他	21	4		4	
呼 吸 器 系 疾 患	副 鼻 腔 炎	22	4		4	
	その他の鼻咽喉疾患	23	4		4	
	そ の 他	24	4		4	
消 化 器 系 疾 患	歯 牙 等	25	4		4	
	そ の 他	26	4		4	
性 尿 器 系 の 疾 患	27	4			4	
皮 膚 及 び 疎 性 結 合 組 織 の 疾 患	28	4			4	
骨 び 運 動 系 の 疾 患	29	4			4	
そ の 他	30	4			4	

1
奈良地本第438号
令和5年7月5日

中部方面総監 殿

自衛隊奈良地方協力本部長
(公印省略)

募援定第401号について(報告)

標記について、別紙のとおり報告する。

添付書類 別紙
文書管理者：自衛隊奈良地方協力本部募集課長
保存期間：1年(7.3.31まで保存)

隊員自主募集情報提供受状況（中方募定401号）

連番	情報提供者				特別情報	提供年月日	対象者氏名	志願区分
	区分	連隊・群・大隊等	中隊等	階級				
1	中方	第36普通科連隊				5.4.12		
2	中方	第36普通科連隊				5.4.12		
3	中方	第36普通科連隊				5.4.12		
4	中方	第36普通科連隊				5.4.12		
5	中方	第36普通科連隊				5.4.12		
6	中方	第36普通科連隊				5.4.12		
7	中方	第36普通科連隊				5.4.12		
8	北方	第11普通科連隊				5.4.20		
9	中方	第35普通科連隊				5.4.26		
10	西方	第4師団司令部				5.4.27		
11	北方	第4普通科連隊				5.5.10		
12	北方	第5科学防護隊				5.5.11		
13	中方	関西補給処				5.5.12		
14	中方	関西補給処				5.5.12		
15	空自	第1航空団基地業務群				5.5.12		
16	中方	第10施設大隊				5.5.18		
17	東北方	東北方面特科連隊				5.5.19		
18	中方	第104システム通信大隊				5.5.19		
19	中方	第37普通科連隊				5.5.19		
20	中方	第3通信大隊				5.5.19		
21	中方	第15即応機動連隊				5.5.19		
22	中方	第7普通科連隊				5.5.19		
23	海自	第203教育航空隊				5.5.22		
24	中方	第7施設群				5.5.29		
25	中方	第7施設群				5.5.29		
26	中方	第7施設群				5.5.29		
27	中方	第3特科隊				5.5.29		
28	中方	第14普通科連隊				5.5.29		
29	中方	第37普通科連隊				5.5.29		
30	中方	第37普通科連隊				5.5.29		
31	中方	第3特殊武器防護隊				5.5.31		
32	東方	化学学校				5.6.6		
33	海自	大湊衛生隊				5.6.9		

連番	情報提供者				特別情報	提供年月日	対象者	志願区分
	区分	連隊・群・大隊等	中隊等	階級			氏名	
34	中方	第7普通科連隊				5.6.9		
35	中方	第7普通科連隊				5.6.9		
36	中方	第109教育大隊				5.6.16		
37	中方	第109教育大隊				5.6.16		
38	中方	第109教育大隊				5.6.16		
39	中方	第109教育大隊				5.6.16		
40	東方	航空学校宇都宮校				5.6.16		
41	空自	航空自衛隊幹部候補生学校				5.6.19		
42	北方	第7師団司令部				5.6.21		
43	海自	艦船補給処				5.6.26		
44	海自	艦船補給処				5.6.26		

中部方面総監 殿

地方協力本部 月間部務報告(6月8日～7月7日)
(中方募定第403号)

自衛隊奈良地方協力本部長
(公印省略)

事 記

1 月間部務の総括

(1) 全般

ア 7月1日(土)から高校生に対する募集活動が解禁となった。2土採用への早期志願化を図るところであるが、各広報官、所長に確認した現状(対象者や進路指導者等に接触した感触)は厳しい状況であった。特に校内説明会への参加人数や進路指導を通じて得た自衛隊への就職希望者数は昨年よりも減少傾向にある。今後、募集対象者に対する各種イベント等への積極的誘致、公務員合同説明会参加者の他公務員との併願化等、積極的な募集活動により志願者を獲得する所存である。あわせて、進学を意識する以前からの事前広報による自衛隊の周知・理解が重要であり、募集対象者の確保と並行して、インターンシップや中学生に対する職場体験学習等の推進をより一層図るとともに、第2回の予備自補一般試験を活用し、次年度以降の大学生志願者の確保にも務めていく。

イ 奈良県防衛協会が主催する自衛隊奈良定期演奏会(演奏:中部方面音楽隊)を支援した。当該演奏会に合わせ、奈良市内の中学生を招待した演奏指導、奈良市内の高校生を演奏会の司会者として活用、対象者年齢層及びその保護者年齢層に対する職業説明会、第37普通科連隊及び第3高射科連隊の支援を受けた陸上自衛隊装備品の展示等を実施し、自衛隊の広報にも努めた。

2 各種業務

(1) 総務業務

ア 奈良県防衛協会定期総会支援

6月10日(土)、奈良ロイヤルホテルにて実施された奈良県防衛協会総会を支援した。総会では国会議員や自衛隊関係者等多くの来賓参加があり、意見交換会を通じて大いに盛り上がった。引き続き協力団体との連携を密にし、防衛基盤の充実を図っていく。

文書管理者: 自衛隊奈良地方協力本部総務課長

保存期間: 1年(7.3.31)

配布区分: 海上自衛隊舞鶴地方総監、海上自衛隊呉地方総監、航空自衛隊中部方面航空

隊司令官、第3師団長

記事

イ 前期情報管理検査及び現況調査及

6月19日(月)から22日(木)の間、前期情報管理検査及び現況調査を実施した。総務班と管理班が各課、各所の情報管理業務について検査するとともに物品、個人被服等の状況を点検した。情報管理検査では軽微な指摘事項はあったが概ね異状なく、現況調査でも不符号なく終了した。引き続き正規な情報管理及び物品管理に努めていく。

ウ 統合防災演習(05JXR)への参加

6月26日(月)から30日(金)の間、統合防災演習(05JXR)へ参加し、災害時の対応要領等について再確認した。また、自隊訓練として非常呼集訓練を実施するとともに本部要員に指揮所開設要領について教育を実施し、今後の自然災害等に対し、万全の準備を整えた。

(2) 募集関連業務

ア 募集

(7) 自衛官候補生(6月)試験

6月5日(月)から9日(金)の間にWeb試験を、10日(土)に身体検査・口述試験を実施した。システム上、特段大きな問題もなく、自衛官候補生試験のWeb試験は今後も順調に運用できるものと思料する。

(4) 第1回一般曹候補生第2次試験

6月17日(土)及び18日(日)の2日間、航空自衛隊奈良基地において、第1回一般曹候補生第2次試験を実施した。受験予定者にコロナ陽性者が発生したため予備日を設定して受験者の目減りを防止し、結果16名が受験した。

(7) 第2回一般幹部候補生第1次試験

6月24日(土)に第2回一般幹部候補生第1次試験を奈良地方第2合同庁舎で実施した。部外者を除き21名が受験予定であったが、就職内定、コロナ罹患等で16名の受験となった。

イ 広報

(7) 定期演奏会

6月11日(日)、奈良100年会館において、中部方面音楽隊による自衛隊奈良定期演奏会を実施した。また、本演奏会に併せて吹奏楽部生徒に対する演奏技術指導を実施したほか、職業説明会、制服試着、装備品展示等を実施し、約1300人の来場者に対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図った。・・・添付写真①

(4) 関西補給処見学

6月15日(木)、宇治駐屯地で実施された関西補給処見学に、募集対象者1名、防衛モニター1名を率いて参加した。倉庫、生活隊舎等の見学、体験喫食及び若年隊員との懇談を通じ、自衛隊への理解を促進した。・・・添付写真②

(7) 航空機体験搭乗

6月24日(土)、海上自衛隊徳島基地での航空機体験搭乗に、募集対象者25名を率いて参加した。TC-90の体験搭乗の他、広報館及び展示航空機の見学、隊員との懇談等を通じ、自衛隊への理解を促進した。・・・添付写真③

事 記

(エ) 防災気象講演会

6月24日(土)、大和高田さざんかホールで実施された「防災気象講演会」において、広報ブースの出展及びパネル展示を実施した。当日は、気象予報士の片平敦氏及び陸上自衛隊航空学校長の講演であり、多くの人が来場した。この際、災害派遣に関するパネル展示に関心を持つ人も多く、来場者の防災意識の向上に寄与した。・・・添付写真④

(オ) サムライマルシェ

6月25日(日)、橿原文化会館前広場で実施された「サムライマルシェ」において、広報ブースを出展した。制服試着、装備品展示により、多くの来場者に対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を促した。・・・添付写真⑤

(カ) ラッピングカーお披露目式

6月27日(火)、今西物流株式会社田原本営業所において、陸・海・空自衛官募集デザインをラッピングしたトランクのお披露目式を実施した。これは、今西物流株式会社の商用大型トラックの後部扉に、車両改修・塗装等を行うセノプロトトラックスがラッピングを施したものであり、両企業の全面協力のものを実現した。本トランクが全国を走行することにより、多くの人に自衛隊のPRができるものと思料する。・・・添付写真⑥

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」1/2

募集種目	計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応募	入隊	摘要
自衛官候補生	2次期	陸上	5	5		2			
		海上							
		航空							
	3次期	陸上	1						
		海上							
		航空							
	4次期	陸上	16	12			6	3	
		海上	2	2			1	1	
		航空	5	3			3	2	
	2次期	陸上							
		海上							
		航空							
3次期	陸上								
	海上								
	航空								
4次期	陸上	2	2			2			
	海上								
	航空	3	1			1			
2次期	陸上	3	3			3			
	海上	1	1			1			
	航空								
4次期	陸上	16	10			9	6		
	海上	5	2			2	2		
	航空	6	3			2	1		
2次期	陸上								
	海上								
	航空								
4次期	陸上	4	3			3	2		
	海上	1	1			1	1		
	航空	3	2			1	1		

※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項（括弧内は増加数）

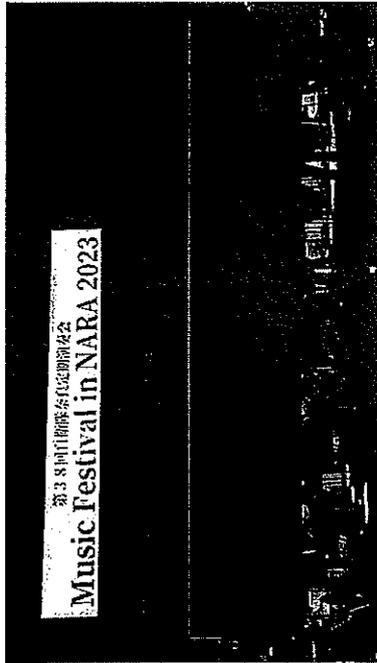
月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	応諾	入隊	摘要
					受験	合格					
予備自衛官補	※24	36	25	/	/	/	/	23	18	14	/
幹部候補生	※7	11	11	/	/	/	/	8	7	7	/
技術幹部	/	42	31	13	12	/	/	4	/	/	部内は外数
技術幹部	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	1	0	/	/	/	/	/	/	/	/
技術幹部	/	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/
航空学生	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
航空学生	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛医科大学	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛医科大学	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛医科大学	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛医科大学	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
防衛医科大学	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
高等工科大学生徒	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
貸費学生	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
医科・歯科幹部	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数 ※幹部候補生（一般）の最終合格の数は、陸上要員のみのみ。

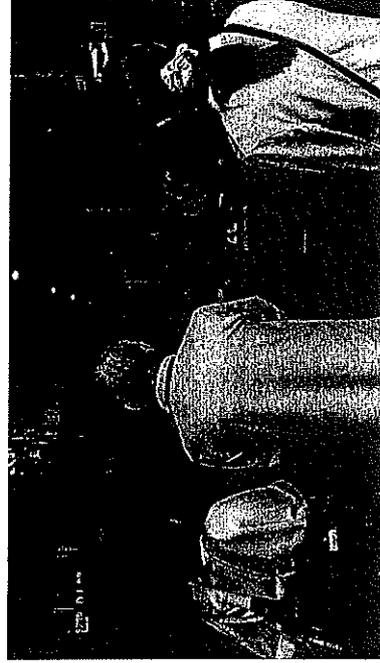
添付写真①

6/11 定期演奏会
(なら100年会館)



添付写真②

6/15 関西補給処見学
(宇治駐屯地)



添付写真③

6/24 航空機体験搭乗
(海上自衛隊徳島基地)



添付写真④

6/24 防災気象講演会
(大和高田さざんかホール)



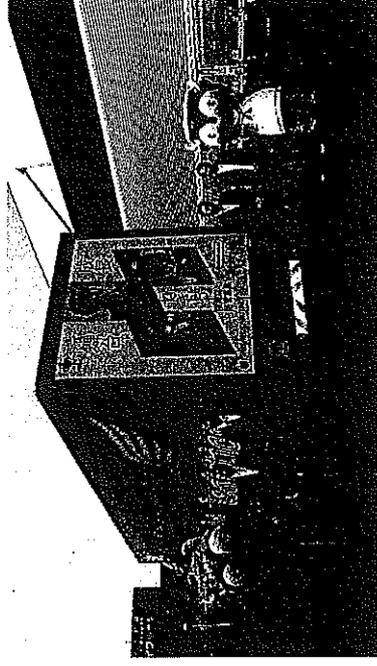
添付写真⑤

6/25 サムライマラシエ
(榎原文化会館前広場)



添付写真⑥

6/27 ラッピングカーお披露目式
(今西物流株式会社田原本営業所)



記 事

(3) 就職援護関連業務

- ア 6月9日(金)、13日(火)、27日(火) 県内企業3社が本部を訪問され、求人票に係る細部調整、退職自衛官の雇用に係る制度について説明し、求人獲得を図った。
- イ 6月14日(水)、県内企業1社において職場見学会を実施し、定年制退職予定隊員1名を参加させ、隊員の志望企業の選定及び意思決定に寄与するとともに、1コ自治体を訪問し、防災職雇用に当たり、求人票に係る細部調整を実施した。
- ウ 6月15日(木)、公共職業安定所において、定年制退職予定隊員1名の再就職に係る調整を実施し、隊員の職業紹介の資を得るための支援を実施した。
- エ 6月16日(金)、19日(月)、20日(火)、県内企業4社を訪問し、求人票に係る細部調整、退職自衛官の雇用に係る制度について説明し、求人票の獲得を図った。
- オ 6月21日(水)、天理商工会議所において、退職自衛官の雇用に係る制度について説明し、退職自衛官の雇用促進を図った。
- カ 6月28日(水)、29日(木)、30日(金)、7月4日(火)、5日(水)、6日(木)及び7日(金)、奈良県内、大阪府内及び京都府内の企業計12社において、任期制隊員のうち職場見学会を希望する者に対し、職場見学会を実施し、再就職先の資を得た。

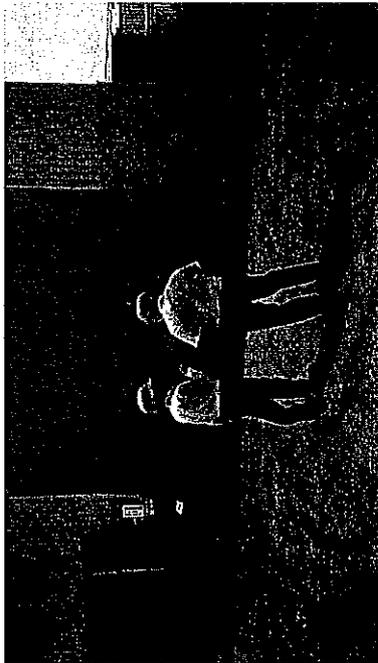
キ 就職援護者数(7月7日(金)現在)添付写真⑦、⑧

区 分	月間内定者数			年度の累計				
	陸	海	空	計	陸	海	空	計
定年制退職者	1			1	1/2	0/1	0/0	0/3
任期制退職者				0	0/1	0/0	0/0	0/1

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

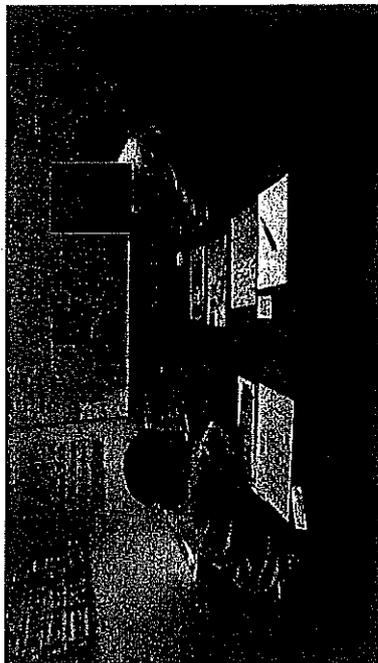
添付写真⑦

6/28・6/29職場見学会（西垣林業）



添付写真⑧

6/28・6/29職場見学会（和幸会）



添付写真⑨

7/2 予備自衛官補辞令書交付式
（奈良地方協力本部）



記 事

3 じ後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項

(1) 募集業務

- ア 新卒高校生の早期志願化
- イ 継続的な大学キャリアアセンダー等との綿密な連携による未内定者の確保
- ウ 高校教諭（特に進路指導担当教諭）との連携強化
- エ #1 幹候（陸）合格者の積極的なフォロー
- オ 平月入隊を見据えた既卒、第二新卒者からの志願者の獲得

(2) 広 報

各種イベント、部隊見学等に積極的に参加し、自衛隊の魅力、各種制度等を紹介して志願者を獲得
就職援護

(3) ア 広域援護情報会同参加による他地本との情報共有

イ 任期制退職隊員の職場見学会の万全の準備

(4) ア 予備自衛官等

イ 予備自衛官5日間招集訓練を活用した現況把握

イ 予備自衛官1日間招集訓練の準備

中部方面総監 殿

地方協力本部月間部務報告(7月8日～8月7日)
(中方募定第403号)自衛隊奈良地方協力本部長
(公 印 省 路)

記 事

1 月間部務の総括

7月1日の高校生に対する募集解禁から1カ月が経過した。奈良地本としては、各高校との関係は良好であるものの、昨年と比し高校新卒者の志願が低調となっている。民間企業の雇用拡大や進学率の向上等、様々な原因が考えられるが、特に奈良県内で傾向として見られるのが、自衛隊のみならず「公務員」への就職希望者の減少である。7月に奈良県警、県内3消防団と公務員合同説明会を実施した際、例年と同様にHP、SNSのほか、広報官等による学校への案内、チラシの配布等を行ったが、参加者は昨年度の約1/4となった(奈良県警独自で実施する説明会の参加者も減少)。高校進路担当からも「公務員希望者が大幅に減少している」との話も受けている状況である。

引き続き9月の曹候生試験受験締切を目的に新卒高校生の志願者を確保するための積極的な募集広報活動を実施するほか、現段階で自衛隊を志願している対象者を他公務員や民間企業に流出させないよう綿密なフォローを実施するとともに、10月以降の就職未内定者の情報を学校を通じて入手し、自衛隊への志願化を図る等、最後まで粘り強く志願者の確保に尽力する所存である。

2 各種業務

(1) 総務関連業務

ア 7月18日(火)、8月2日(水)、奈良新聞社に対し前任者の離任及び小職着任に伴う挨拶を実施し、これまでのお礼と引き続き取材等について協力を依頼した。なお、挨拶時に受けた取材が後日、新聞記事として掲載された。
.....添付写真①②

イ 7月24日(月)付をもって、小職、第10代本部長として着任した。総監の要望事項である「安全・健全」の任務を完遂すべく、「誠心誠意を持って任務を完遂する」を統率方針、「挑戦・信頼・チーム奈良」を要望事項として掲げ、募集をはじめとする各種目標を達成する所存である。

ウ 8月1日(火)・4日(金)に奈良募集案内所、天理募集案内所及び五條地域事務所へ出向き、各所長の状況報告を確認した。各所長から現状について説明を受けるとともに施設巡視を行い、各所の状況について掌握した。引き続き各所の特性を生かした自衛官募集を実施していく。

文書管理者：自衛隊奈良地方協力本部総務課長

保存期間：1年(7.3.31)

配布区分：海上自衛隊舞鶴地方総監、海上自衛隊呉地方総監、航空自衛隊中部方面航空隊司令官、第3師団長

事 記

エ 8月3日(木)、海上自衛隊呉地方総監及び阪神基地隊司令の奈良県知事表敬に随行し、自衛官募集についての協力を依頼した。今後も各自治体と連携を図り、自衛官募集を実施していく。

オ 8月7日(月)、夏季休暇に先立ち休暇前教育及び精神教育を実施し、厳正な規律の維持及び法令遵守により各種事故・事案の絶無を図った。

(2) 募集関連業務

ア 募集

(7) 令和5年度自衛官等募集主管課長等会議

7月11日(火)、奈良県産業会館(大和高田市)において、7月奈良県主催の本会議を24市町村(11市、7町、6村)から合計25名の自衛官等募集事務担当者の参加を得て実施した。組織募集及び募集事務等の協力依頼を実施するとともに、奈良県の募集環境について理解を得た。また、募集事務委託費の事務処理の参考及び令和5年度採用要項等について周知することが出来た。不参加の市町村自衛官募集担当者に対しては、担当広報官を通じて会議資料及び県と共同作成したポスターを後日手交した。

(4) 第1回公務員合同職業説明会

7月15日(土)、航空自衛隊幹部候補生学校飛翔館において、奈良県警察本部、奈良県広域消防組合、奈良市消防局及び生駒市消防本部と合同で、公務員合同職業説明会を実施した。自衛隊の職業説明を行うとともに、海上自衛隊徳島教育航空群及び航空自衛隊航空救難団からリクルータを各1名ずつ招致し、対象者と同様の若い世代の隊員から自衛隊の魅力発信することで、所期の目的は達成できたものと思料する。

(ウ) 全国統一夏季採用広報キャンペーン

7月20日(木)、県立高校の1学期修了式時期を狙って県内8か所で市街地広報を行った。高校3年生を主対象として市街地広報を行ったが、高校1・2年生も自衛隊のイベント案内等のチラシを手にして貰うことが出来た。今回の市街地広報では、自衛隊を選択肢の一つとして考えていない高校3年生との会話の中で、自らが希望する業種が実は自衛隊にあることを初めて知った等、予期しない成果を得ることが出来た。また、本市街地広報で志願化に直結する対象者情報を取得することができ、所期の目的は十分達成することが出来たものと思料する。

(エ) 自衛官候補生(7月)試験

7月18日(火)～21日(金)の間にWeb試験を、22日(土)に身体検査・口述試験を実施した。システム上、特段大きな問題もなく、自衛官候補生試験のWeb試験は今後も順調に運用できるものと思料する。

(オ) 防衛大学校オープンキャンパス参加者引率

7月23日(日)、保護者を含む対象者7名を引率して防衛大学校オープンキャンパスに参加した。地本車両で対象者等を引率することで、対象者等に本イベントに参加しやすい環境を醸成するとともに、防衛大学校を初めて知る所長及び広報官の識能を向上させることができた。

(カ) 一般幹部候補生2次試験説明

7月26日(水)～8月4日(金)の間、#2一般幹部候補生1次試験合格者のうち希望者6名(延べ8回)に対し、2次試験の説明を実施した。身体検査及び小論文の実施要領及び注意事項を説明するとともに、模擬面接を実施し、2次試験受験の万全を期することができた。

・・・・添付写真③
・・・・添付写真④

・・・・添付写真⑥
・・・・添付写真⑦

事 記

(キ) 防大・航学説明会

8月6日(日)、奈良第2地方合同庁舎で防大・航学説明会を実施した。防大説明会では、防衛大学から教授を招聘し、防大の教育理念、教育課程及び訓練課程の概要、学生生活、国際交流、キャリアプラン、入試制度等について講義を頂いた。また、航学説明会では、航空自衛隊幹部候補生学校から航空学生出身幹部を招き、航空学生の年間及び月間の主要行事、採用試験に関する事項、キャリアプラン、福利厚生等に関する講義を受けた。参加者は各講師に積極的に質問する等、説明会自体の目的は十分達成することが出来たものと思料する。・・・・添付写真⑧

イ 広 報

(ク) 試験艦あすか艦艇広報

7月11日(火)及び16日(日)、堺泉北埠頭での「試験艦あすか特別公開」に、募集対象者11名、保護者等8名を引率した。艦内設備、居住環境等の説明を通じ、海上自衛隊に対する理解を促進した。・・・・添付写真⑨

(カ) 自衛隊ふれあいコンサート及び演奏技術指導

7月15日(土)、あすか風舞台で実施された「自衛隊ふれあいコンサート」において、中部方面音楽隊の演奏支援を実施した。音楽演奏及び吹奏楽部員に対する演奏技術指導を行い、自衛隊の音楽隊の演奏技術の高さと、自衛官の人柄について良い印象を与え、自衛隊への認知度及び理解度を深めた。・・・・添付写真⑩

(キ) ちらららいこまマルシェ

7月22日(土)、グリーンヒルいこままで実施された「ちらららいこまマルシェ」において広報ブースを出展した。制服試着、南極の水展示等により、多くの来場者対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図ることができた。・・・・添付写真⑪

(ケ) 第36普通科連隊募集広報の日

7月22日(土)、伊丹駐屯地で実施された「第36普通科連隊募集広報の日」に、募集対象者2名、保護者等1名を引率した。装備品展示の他、災害派遣器材の体験、陸・海・空自衛隊の紹介、隊員への質問コーナー等、充実した内容であり、参加者の自衛隊に対する理解を促進した。・・・・添付写真⑫

(ク) サマーキャンプ

7月25日(火)及び26日(水)の一泊二日で、大津駐屯地で実施された「サマーキャンプ」に、募集対象者5名を引率した。基本教練、救急法、偵察ボート体験、隊員との懇談等、多彩な体験を通じ、陸上自衛隊に対する理解を促進した。・・・・添付写真⑬

(ク) 大淀町ふれあいコンサート

7月27日(木)、大淀町あらかしホールで実施された「大淀町ふれあいコンサート」において、舞鶴音楽隊の演奏支援を実施した。音楽演奏を通じて、自衛隊への認知度及び理解度を深めることができた。また、舞鶴音楽隊による吹奏楽部員に対する演奏技術指導を行い、自衛隊の音楽隊の演奏技術の高さと、自衛官の人柄について良い印象を与え、自衛隊への親近感の向上を図った。・・・・添付写真⑭

事 記

(キ) 航空機体験搭乗

7月29日(土)、八尾駐屯地で実施された「UH-1体験搭乗」に、募集対象者18名、保護者等11名を引率した。ヘリコプターUH-1の体験搭乗の他、資料館見学、駐屯地消防隊を見学し、陸上自衛隊への理解を促進した。・・・・添付写真⑮

(ク) おんぼら祭り

7月30日(日)、大神神社で実施された「おんぼら祭り」において、広報ブースを出展した。装備品展示の他、南極の水展示、キャラクター広報により、来場者に者対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図った。また、当日は第3音楽隊による音楽演奏支援を計画していたが、局所的豪雨の発生により演奏中止となった。・・・・添付写真⑯

(ケ) 関西補給処及び大津駐屯地見学

8月3日(木)、宇治駐屯地で実施された「関西補給処見学」に、募集対象者2名、保護者1名を引率した。倉庫、生活隊舎等の見学、体験喫食及び若年隊員との懇談を通じ、自衛隊への理解を深めてもらうことができた。

関西補給処見学に引き続き、「大津駐屯地見学」を実施した。駐屯地施設、居室等を見学し、入隊後のイメージアップ及び不安の払拭を図ることができた。・・・・添付写真⑰

(コ) 夏休みこども博

8月4日(金)及び5日(土)、近鉄百貨店橿原店で実施された「夏休みこども博」において、広報ブースを出展した。制服試着、装備品展示、南極の水展示、キャラクター広報の他、大久保駐屯地吹奏楽部による音楽演奏を披露し、来場者に対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図った。・・・・添付写真⑱

(カ) 8月5日(土)、川西町中央体育館駐車場で実施された「かわにしサマーフェスタ23」において、広報ブースを出展した。制服試着、装備品展示等を実施し、来場者に対して自衛隊に対する認知度及び親近感の向上を図った。

事 記

(3) 就職援護関連業務

- ア 7月11日(火)、12日(水)、13日(木)、14日(金)及び31日(月)、奈良県内及び大阪府内の企業計8社において、任期制退職隊員のうち職場見学会を希望する11名に対して実施し、再就職先の選択の資を得た。
.....添付写真⑱⑳
- イ 7月12日(水)、任期制退職隊員1名の再就職に係る面接に同行し、生活基盤の安定を図った。
- ウ 7月14日(水)、奈良県内での再就職を希望する定年制退職隊員1名に対し、職場見学を実施し、隊員の志望企業の意思決定に寄与した。
- エ 7月18日(火)、20日(木)、21日(金)、26日(水)、28(金)、奈良県内企業6社を訪問し、担当者交代に伴う新着任の挨拶及び奈良県自衛隊退職者雇用協力協議会会長交代に伴う、新会長に対する挨拶を実施するとともに、うち1社と新規求人調整を実施した。
- オ 7月21日(金)、1自治体を訪問し、就職援護制度及び退職自衛官の防災業務に係る制度説明を実施し、求人の開拓を実施した。
- カ 7月20日(木)、21日(金)、24日(金)、奈良県内企業3社が本部に来訪し、新規求人票調整を実施した。
- キ 7月29日(土)、八尾駐屯地において実施された体験搭乗に援護企業3社8名を招待し、引き続きの退職自衛官の雇用に係る理解・促進を図った。
.....添付写真㉑
- ク 8月2日(水)、3日(水)及び4日(金)県下在住の5遺族を訪問し、ご遺族との連携を図った。
- ケ 8月4日(金)、伊丹駐屯地において定年制退職隊員1名を面談し、再就職に係る調整を実施した。また、部隊援護担当者と再就職調整に係る相互連携の共有を図った。
- コ 就職援護者数(8月7日(月)現在)

区分	月間内定者数			年度の累計				
	陸	海	空	計	陸	海	空	計
定年制退職者		1		1	1/2	1/1	0/0	2/3
任期制退職者	1			1	1/1	0/0	0/0	1/1

※分母は、就職援護依頼数
分子は、内定者数

事 記

3 じ後の業務の焦点及び業務遂行上の懸案・留意事項

(1) 募集業務

- ア 新卒高校生の早期志願化
- イ 継続的な大学キャリアアセンター等との綿密な連携による未内定者の確保
- ウ 高校教諭（特に進路指導担当教諭）との連携強化
- エ #1 幹候（陸）合格者の積極的なフォロー
- オ 2次期入隊予定者のフォロー及び円滑な入隊業務の実施
- カ 平月入隊を見据えた既卒、第二新卒者からの志願者の獲得

(2) 広 報

各種イベント、部隊見学等に積極的に参加し、自衛隊の魅力、各種制度等を紹介して志願者を獲得
就職援護

(3)

- ア 職場見学を通じて、奈良県内企業を受験する任期制退職隊員と企業との面接日調整及び試験手続きの実施
- イ 任期制退職隊員への万全な就職指導
- ウ 広域援護情報会同参加による他地本との情報共有

(4) 予備自衛官等

予備自衛官5日間招集訓練の訓練出頭促進

月間地本勤務報告における「募集・採用状況」 1/2

募集種目		計画数	志願	受験	1次合格	2次受験	最終合格	応諾	入隊	摘要
自衛官候補生	男子	陸上	9	6				3	1	
		海上	1	1				1		
		航空								
	男子	陸上		1	1			1		
		海上								
		航空								
	男子	陸上	26	13				7	4	
		海上	5	1				1	1	
		航空	9	4				3	3	
	男子	陸上	2	2				1		
		海上	1	1						
		航空								
女子	陸上									
	海上									
	航空									
女子	陸上	4	2				2			
	海上	1								
	航空	5	2				1			
女子	陸上	3	3		3	2	1	1		
	海上	1	1		1	1	0			
	航空									
男子	陸上	21	10		9	6	6	6		
	海上	7	3		3	3	2	2		
	航空	8	4		2	1	1	1		
女子	陸上									
	海上									
	航空									
男子	陸上	5	3		3	2	2	0		
	海上	1	1		1	1	1	1		
	航空									
女子	陸上	5	2		1	1	1	1		
	海上									
	航空									

※ 赤字については、今報告期間に変更のあった事項

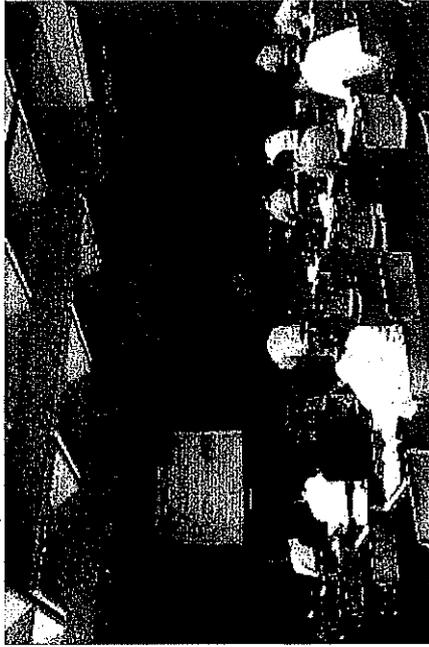
月間地本部務報告における「募集・採用状況」 2/2

募集種目	目標数	志願	受験	1次合格	2次試験		3次受験	最終合格	志諾	入隊	摘要
					受験	合格					
予備自衛官補	※24	36	25					23	18	14	
一般											
技能	※7	11	11					8	7	7	
一般											
歯科・薬剤科		42	31	26	12			4	3		部内は外数
海上		0									
航空		0									
海上		1	0								
航空		0									
海上		3									
航空		1									
推薦											
総合選抜											
一般		2									
医学科		3									
看護学科		1									
推薦											
一般											
貸費学生											
医科・歯科幹部											

※ 予備自衛官補の目標数は受験目標数 ※幹部候補生（一般）の最終合格の数は、陸上要員ののみ。

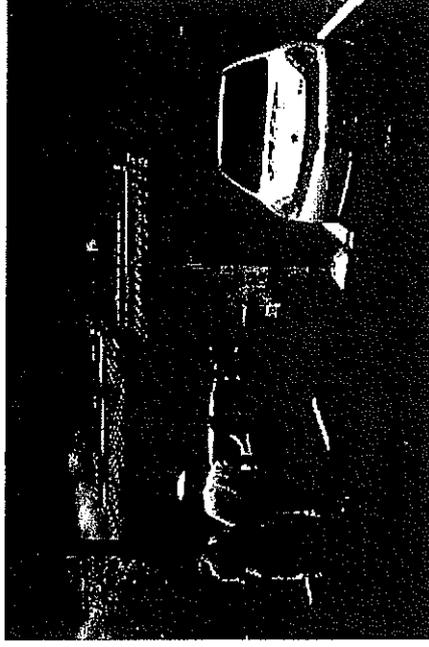
添付写真⑤

7/11 自衛官等募集主管課長等会議
(奈良県産業会館)



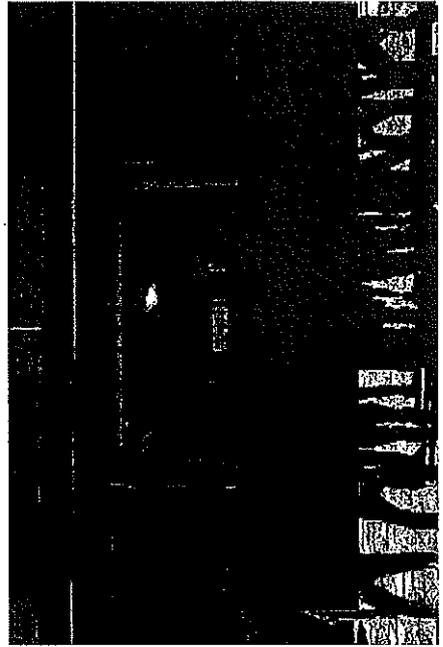
添付写真⑥

7/20 全国統一夏季採用広報キャンペーン
(近鉄下市口駅近傍商業施設駐車場)



添付写真⑦

7/23 防衛大学校オープンキャンパス
(防衛大学校)



添付写真⑧

8/6 防大・航学説明会
(奈良第2地方合同庁舎)



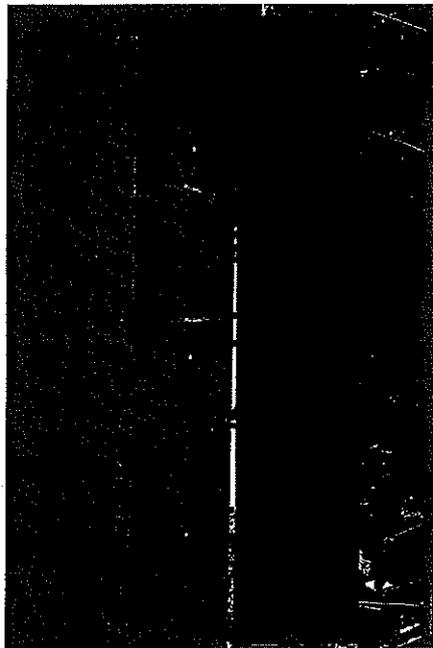
添付写真⑨

7/11・16 試験艦あすか特別公開
(堺泉北埠頭)



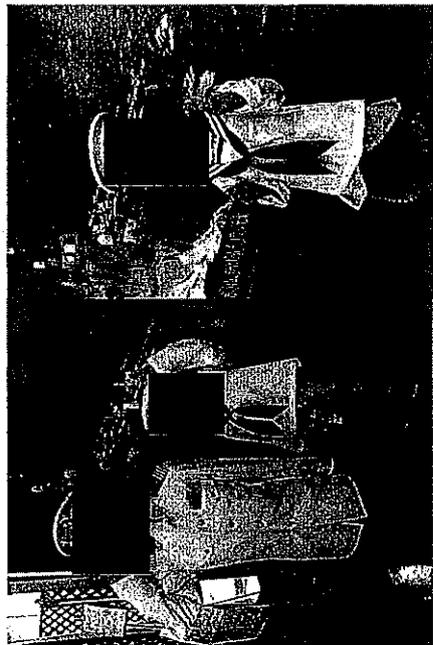
添付写真⑩

7/15 自衛隊ふれあいコンサート
(あすか風舞台)



添付写真⑪

7/22 ちらら♪いこまマルシェ
(グリーンヒルいこま)



添付写真⑫

7/22 第36普通科連隊募集広報の日
(伊丹駐屯地)



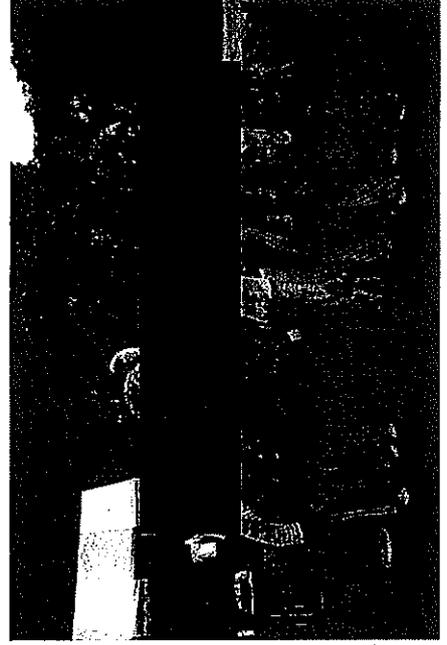
添付写真⑭

7/27 大淀町ふれあいコンサート
(大淀町あらかしホール)



添付写真⑯

7/30 おんぱら祭り
(大神神社)



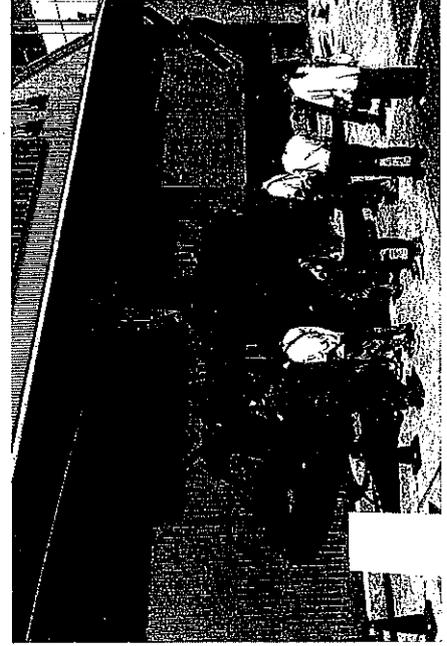
添付写真⑬

7/25~26 サマーキャンプ
(大津駐屯地)



添付写真⑮

7/29 航空機体験搭乗
(八尾駐屯地)



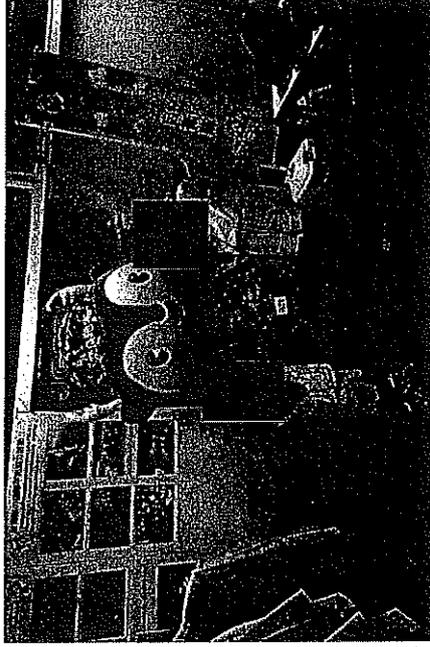
添付写真⑰

8/3 関西補給処見学及び大津駐屯地見学
(関西補給処及び大津駐屯地)



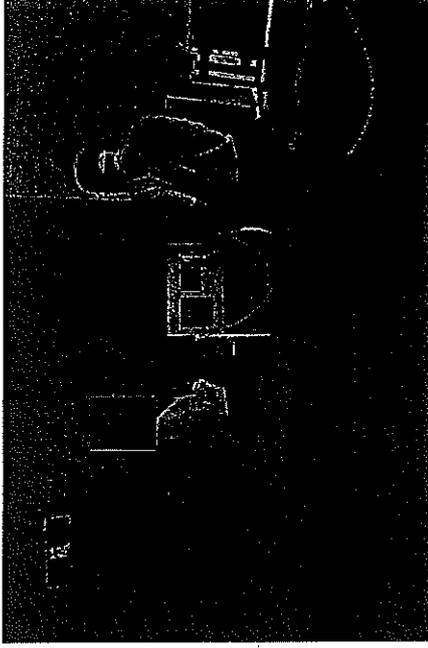
添付写真⑱

8/4・5 夏休みこども博
(近鉄百貨店橿原店)



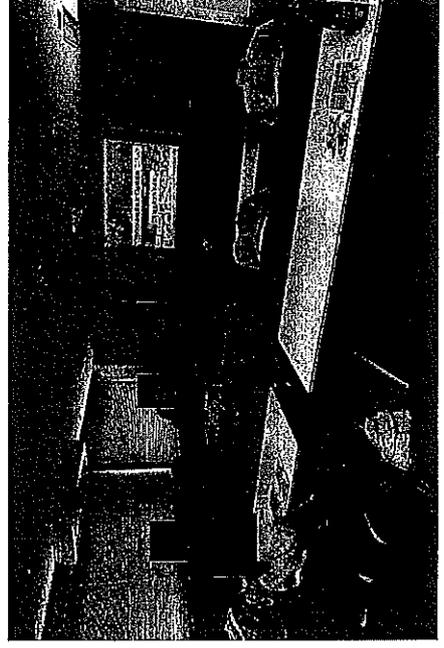
添付写真⑳

7/31 職場見学会
(タカトリ)



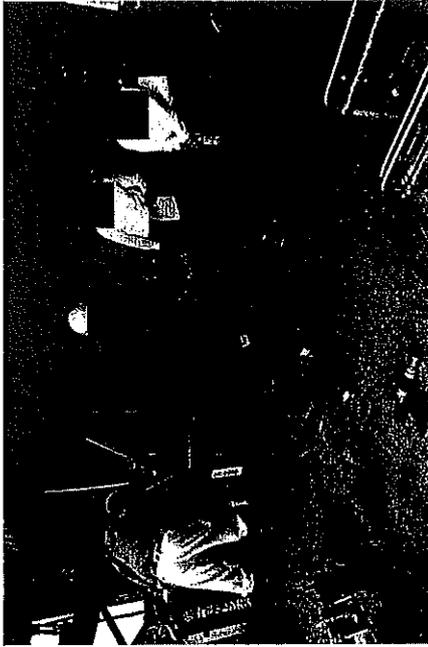
添付写真㉑

7/23 予備自衛官1日間訓練招集訓練
(奈良地方協力本部)



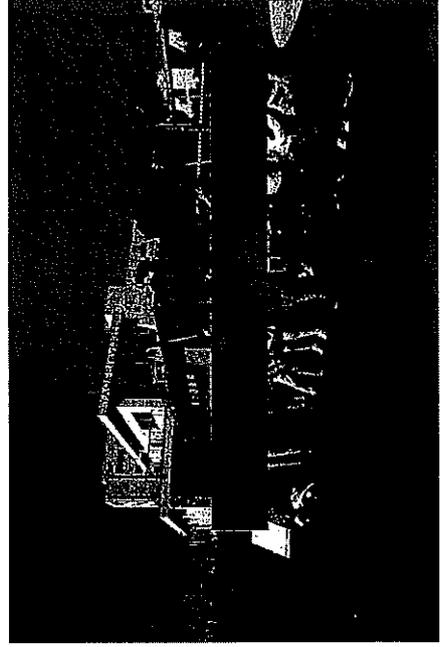
添付写真㉒

7/13 職場見学会
(近鉄軌道エンジニアリング)



添付写真㉓

7/29 体験搭乗
(八尾駐屯地)



1

奈良地本第590号

令和5年9月5日

中部方面総監 殿

自衛隊奈良地方協力本部長

(公 印 省 略)

令和5年度リクルータ活動成果（中間）について（報告）

標記について、別紙のとおり報告する。

添付書類：別紙第1、別紙第2

保存期間：1年（7. 3. 31まで保存）

リクルーターによる募集広報実施成果（中間）

1 全般成果

(奈良地本)

激しい募集環境の中、全ての高校にリクルーターを招致を目指して、上半期の活動を実施した。特に、在校生が招致したリクルーターと年齢が近い場合は効果が大きくあり、今後も隊員出身地カード等を利用して、効果のあるリクルーター招致に努める。

2 令和5年度リクルーターの運用状況等

区分	リクルーター活動者数（注1）（注2）		
	陸	海	空
本部		1	2
奈良	2		
天理	1		
橿原	6		
五條	4		
地本計	13	1	2
			計
			3

(凡例)

陸：陸上自衛隊
海：海上自衛隊
空：航空自衛隊
地本：自衛隊地方協力本部

注1：実人数とし、リクルーター所属部隊等の自主的派遣を含む。
注2：細部運用状況は、別紙第2に記載

3 令和5年度リクルーターの活動成果

区分	活動内容（数値は延べ人数）											
	学校等の恩師等訪問による説明			受検前の各種説明会での説明			受検後の各種説明会での説明			志願者等に対する個別説明		
	実施リクルーター数			説明会参加者総数			説明会参加者総数			説明参加者総数		
	陸	海	空	陸	海	空	陸	海	空	陸	海	空
本部			0			3			31			0
奈良	2		2	2	2	17			0			0
天理	1		1	1	1	6			0			0
橿原	6		6	6	6	28			0			0
五條	4		4	4	3	10			0			0
地本計	13	0	13	13	12	15	92	0	0	0	0	0

注：中間報告を除く。

(凡例) 陸：陸上自衛隊、海：海上自衛隊、空：航空自衛隊、地本：自衛隊地方協力本部

4 問題点及び対策

激しい予算のもと、全ての高校にリクルーターを招致することは現実的には困難であり、昨年度未だに次年度に招致するリクルーターと高橋を列差させ、その優先順位をつける作業が必要であった。また、陸海のリクルーターを招致する場合は既配分枠を使用するが、空自隊員を招致する場合は空籍からの予算配分があることから、今後は積極的に空自リクルーターの招致を図る。

リクルーター細部運用状況

(奈良地本)

出身区分別	自候生		普候		幹候		防大		防医大		航学		高工校		貸費	
	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空
本部	1			1							1					
奈良			1													
天理			2										4			
橿原			1			1							1			
五條	2	1	0	4	0	1	1	0	0	0	0	0	1	5	0	0
地本計	3		5		1		0	0	0	0	1		5		0	0

1

2 派遣先区分別

区分名	大学		短大		高専		専門		高校		その他	
	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空
本部											1	2
奈良	1								1			
天理									1			
橿原									2		4	
五條									3		1	
地本計	1	0	0	0	0	0	0	0	7	0	5	1
	1		0		0		0		7		8	

2

3 リクルーター階級別

区分名	将・1佐		2佐・3佐		1尉~3尉		曹士	
	陸	空	陸	空	陸	空	陸	空
本部						1		1
奈良					1		1	
天理							1	
橿原							6	
五條					1		3	
地本計	0	0	0	0	2	0	11	1
	0		0		3		18	

3

(凡例)

陸：陸上自衛隊
 海：海上自衛隊
 空：航空自衛隊
 地本：自衛隊地方協力本部
 自候生：自衛官候補生
 普候：一般曹候補生
 幹候：一般幹部候補生 (薬学科・歯学科含む。)
 防大：防衛大学校
 防医大：防衛医科大学校 (医学・看護)
 航学：航空学生
 高工校：高等工科大学
 貸費：貸費学生

1
奈良地本第599号
令和5年9月11日

中部方面総監 殿

自衛隊奈良地方協力本部長
(公印省略)

隊員自主募集による入隊成果について(報告)

標記について、別紙のとおり報告する。

添付書類：別紙

文書管理者：自衛隊奈良地方協力本部募集課長
保存期間：1年(7.3.31まで保存)

